



UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

項目1. 化学物質等及び会社情報

製品情報

製品名 : UTG 96 (unleaded test gasoline)
材質 : 1021671, 1032452, 1021667, 1021669, 1021670, 1021668
使用 : 参照燃料
使用上の制限 : この物質は、専門家の助言を得ることなく、セクション1の特定された用途以外の目的に使用してはいけない。

会社名 : シェブロンフィリップス化学株式会社
9500 Lakeside Blvd.
The Woodlands, TX 77381

緊急連絡電話番号:

健康:

866. 442. 9628 (北米)
1. 832. 813. 4984 (国外)

輸送:

CHEMTREC 800. 424. 9300 または 703. 527. 3887 (国際電話)
アジア : CHEMWATCH (+612 9186 1132) 中国 : 0532 8388 9090
メキシコ CHEMTREC 01-800-681-9531 (24時間)
南米 SOS-Cotec ブラジル国内 : 0800. 111. 767 ブラジル国外 : +55. 19. 3467. 1600
アルゼンチン : +(54)-1159839431
ヨーロッパ : BIG +32. 14. 584545 (電話) または+32. 14583516 (テレファクス)
オーストリア : VIZ +43 1 406 43 43 (年中無休)
ベルギー : 070 245 245 (年中無休)
ブルガリア : +359 2 9154 233
クロアチア : +3851 2348 342 (年中無休)
キプロス : 1401

チェコ : Toxicological Information Center +420 224 919 293、+420 224 915 402
デンマーク : Danish Poison Center (Giftlinjen) : +45 8212 1212
エストニア : BIG +32. 14. 584545 (電話) または+32. 14583516 (テレファクス)
フィンランド : 0800 147 111 09 471 977 (24時間)
フランス : ORFILA number (INRS) : + 33 (0) 1 45 42 59 59 (年中無休)
ドイツ : BIG +32. 14. 584545 (電話) または+32. 14583516 (テレファクス)
ギリシャ : (0030) 2107793777 (年中無休)
ハンガリー : +36-80-201-199 (年中無休)
アイスランド : 543 2222 (年中無休)

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

アイルランド : BIG +32. 14. 584545 (電話) または+32. 14583516 (テレファクス)
 イタリア : ミラノ毒センター - ニグアルダ・カ・グランデ病院 電話番号 +39 02 66101029; ローマ毒物センター - 「Agostino Gemelli」総合病院、臨床毒物学サービス 電話番号 +39 06 3054343; ローマ毒物センター - バンビーノ ジェス小児科病院 電話 +39 06 68593726; ローマ毒物センター - 「ウンベルト 1 世」ポリクリニック 電話 +39 06 4997 8000; フォッジャ毒物センター - リウニティ大学病院 電話番号 +39 0881 732326; ナポリ毒物センター - 「アントニオ カルダレッリ」病院 電話番号 +39 081 7472870; フローレンス毒物センター - カレッジ大学病院 電話番号 +39 055 7947819; 毒物センター パヴィア - IRCCS サルバトーレ マウジェリ財団 電話 +39 0382 24444; ベルガモ毒物センター - 「教皇ヨハネ二十三世」病院 電話 800 883 300; POISON CENTER VERONA - 統合大学病院 Tel. 800 011 858;
 ラトビア : State Fire and Rescue Service、電話番号 : 112、Toxicology and Sepsis Clinic Poisoning and Drug Information Center (Hipokrata 2, Riga, Latvia, LV-1038)、電話番号 : +371 67042473 (24時間)
 リヒテンシュタイン : BIG +32. 14. 584545 (電話) または+32. 14583516 (テレファクス)
 リトアニア : +370 (85) 2362052
 ルクセンブルク : (+352) 8002 5500 (年中無休)
 マルタ : +356 2395 2000
 オランダ : NVIC : +31 (0)88 755 8000
 ノルウェー : 22 59 13 00 (年中無休)
 ポーランド : BIG +32. 14. 584545 (電話) または+32. 14583516 (テレファクス)
 ポルトガル : CIAV 電話番号 : +351 800 250 250
 ルーマニア : +40213183606
 スロバキア : +421 2 5477 4166
 スロベニア : 電話番号 : 112
 スペイン : Spanish Poison Centre、緊急電話番号 : +34 91 562 04 20 (年中無休)
 スウェーデン : 112 - 毒物に関する情報の問い合わせ

SDSを作成した組織 : 製品安全性および毒性グループ
 電子メールアドレス : SDS@CPChem.com
 ウェブサイト : www.CPChem.com

2. 危険有害性の要約

物質または混合物の分類

JIS Z7252-2019 及び JIS Z7253-2019 に 従った GHS 分類及びラベル表示 (GHS 2015)

分類

: 引火性液体, 区分1
 急性毒性, 区分4, 吸入
 皮膚腐食性/刺激性, 区分2
 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性, 区分2
 発がん性, 区分1A
 生殖毒性, 区分1A
 授乳に対する又は授乳を介した影響
 特定標的臓器毒性 (単回ばく露), 区分1, 中枢神経系
 特定標的臓器毒性 (単回ばく露), 区分3, 気道刺激性, 麻酔作用
 特定標的臓器毒性 (反復ばく露), 区分1, 中枢神経系, 腎臓, 神経系
 特定標的臓器毒性 (反復ばく露), 区分2, 吸入, 聴覚器官, 色覚検査

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

	誤えん有害性, 区分1 水生環境有害性 短期（急性）, 区分1 水生環境有害性 長期（慢性）, 区分1
ラベル付け	
シンボル	: 
注意喚起語	: 危険
危険有害性情報	: H224: 極めて引火性の高い液体及び蒸気。 H304: 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。 H315: 皮膚刺激。 H319: 強い眼刺激。 H332: 吸入すると有害。 H335: 呼吸器への刺激のおそれ。 H336: 眠気又はめまいのおそれ。 H350: 発がんのおそれ。 H360: 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。 H362: 授乳中の子に害を及ぼすおそれ。 H370: 臓器（中枢神経系）の障害。 H372: 長期にわたる、又は反復暴露による臓器（中枢神経系、腎臓、神経系）の障害。 H373: 長期にわたる、又は反復ばく露（吸入）による臓器の障害のおそれ（聴覚器官、色覚検査）。 H410: 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。
注意書き	: 安全対策: P201: 使用前に取扱説明書を入手すること。 P202: 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 P210: 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。 P233: 容器を密閉しておくこと。 P240: 容器を接地しアースをとること。 P241: 防爆型の【電気機器／換気装置／照明機器／機器】を使用すること。 P242: 火花を発生させない工具を使用すること。 P243: 静電気放電に対する措置を講ずること。 P260: ミスト／蒸気を吸入しないこと。 P263: 妊娠中及び授乳期中は接触を避けること。 P264: 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。 P270: この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 P271: 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。 P273: 環境への放出を避けること。 P280: 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。 応急措置: P301 + P310: 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。 P303 + P361 + P353: 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ち

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

に汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。

P304 + P340 + P312: 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは医師に連絡すること。

P305 + P351 + P338: 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P308 + P311: ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。

P331: 無理に吐かせないこと。

P332 + P313: 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。

P337 + P313: 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。

P370 + P378: 火災の場合：消火するために乾燥砂、粉末消火剤（ドライケミカル）又は耐アルコール性フォームを使用すること。

P391: 漏出物を回収すること。

保管:

P403 + P233: 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

P403 + P235: 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

P405: 施錠して保管すること。

廃棄:

P501: 内容物／容器を承認された処理施設に廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

別名 : Unleaded Test Gasoline-96 RON

分子式 : Mixture

化学名	CAS番号	含有量	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号
Naphtha, Petroleum, Heavy Catalytic Cracked	64741-54-4	0 % - 100%	(9)-1689
Naphtha (petroleum), light catalytic reformed	64741-63-5	0 % - 100%	(9)-1702
Hydrocarbons, C3-11, catalytic cracker distillates	68476-46-0	0 % - 100%	(9)-1702
Light Alkylate naphtha	64741-66-8	0 % - 60%	(9)-1704
Toluene	108-88-3	0 % - 60%	3-2 3-60
Isopentane	78-78-4	0 % - 40%	2-5
3, 3-Dimethylpentane	562-49-2	0 % - 60%	2-7

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

2, 2, 4-Trimethylpentane (Isooctane)	540-84-1	0 % - 30%	2-8
Benzene, dimethyl-	1330-20-7	0 % - 25%	3-3 3-60
C9-C11 Isoalkanes	68551-16-6	0 % - 20%	(9)-1699 2-9 2-10
Isoalkanes C7-8	70024-92-9	0 % - 20%	(2)-7 & (2)-8
Heptane, branched, cyclic and linear	426260-76-6	0 % - 20%	(9)-1694
Cyclopentane	287-92-3	0 % - 20%	3-4166 3-(3)-25
n-heptane	142-82-5	0 % - 20%	2-7
n-Butane	106-97-8	0 % - 20%	2-4
n-Hexane	110-54-3	0 % - 20%	2-6
1-Hexene	592-41-6	0 % - 10%	2-31 2-22
Ethylbenzene	100-41-4	0 % - 10%	3-28 3-60
1, 2, 4-Trimethylbenzene	95-63-6	0 % - 10%	3-7 3-3427
2, 2-Dimethylbutane	75-83-2	0 % - 10%	2-6
2-Methylpentane	107-83-5	0 % - 10%	2-6
Naphthalene	91-20-3	0 % - 10%	4-311
Benzene	71-43-2	0 % - 5%	3-1
3-Methylpentane	96-14-0	0 % - 5%	2-6
2-Methylhexane	591-76-4	0 % - 5%	2-7
Methylcyclopentane	96-37-7	0 % - 5%	3-4669 (3)-4669
3-Methylhexane	589-34-4	0 % - 5%	2-7
2-methyl-2-butene	513-35-9	0 % - 5%	2-19
Cyclohexane	110-82-7	0 % - 5%	3-2233
2, 3-Dimethylbutane	79-29-8	0 % - 5%	2-6
2, 3-Dimethylpentane	565-59-3	0 % - 5%	2-7
2, 4-Dimethylpentane	108-08-7	0 % - 5%	2-7
n-Pentane	109-66-0	0 % - 5%	2-5
Methylcyclohexane	108-87-2	0 % - 5%	3-2230

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

2, 3, 4-Trimethylpentane	565-75-3	0 % - 5%	2-8
Hydrogen Sulfide	7783-06-4	0 % - 1%	1-434
Isoprene	78-79-5	0 % - 1%	2-20 2-(1)-15

4. 応急措置

- 一般的アドバイス

: 危険域から避難させる。 この安全データシートを担当医に見せる。 本物質を飲み込んだり吐いたりした場合、生命にかかわる可能性のある深刻な肺炎を引き起こすことがある。
- 吸入した場合

: 大量に曝露した場合は、医師の手当てを受ける。 意識がない場合は、回復体勢にし、医師の指示を受ける。
- 皮膚に付着した場合

: 皮膚の炎症が継続する場合は、医師に連絡すること。 皮膚に付着した場合は、水で十分にすすぐこと。 衣服に付いた場合、衣服を脱ぐ。
- 眼に入った場合

: 予防措置として、水で眼を洗浄する。 コンタクトレンズをはずす。 損傷していない眼を保護する。 洗浄中は眼を大きく開ける。 眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
- 飲み込んだ場合

: 気道を確保する。 無理に吐かせないこと。 ミルクやアルコール飲料を与えない。 意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。 症状が持続する場合は、医師に連絡する。 直ちに被災者を病院に連れて行く。

医師に対する特別な注意事項

- リスク

: 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。 皮膚刺激。 強い眼刺激。 吸入すると有害。 呼吸器への刺激のおそれ。 眠気又はめまいのおそれ。 発がんのおそれ。 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。 授乳中の子に害を及ぼすおそれ。 臓器の障害。 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害。 。
- 取り扱い

: 症状に応じた治療を行う。 。

5. 火災時の措置

- 引火点

: -37-C (-35-F)
方法: PMCC
- 適切な消火剤

: 耐アルコール泡消火剤。 二酸化炭素 (CO2) 。 粉末消火剤。
- 使ってはならない消火剤

: 大型棒状の水。
- 特有の危険有害性

: 火災時には消火用水が排水溝ないし水路へ流出しないよう防止すること。

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

消火を行う者の保護	: 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。
詳細情報	: 汚染した消火廃水は回収すること。排水施設に流してはならない。 火災の残留物や汚染した消火廃水は、関係法規に従って処理する。 火災時の安全上の理由から、缶をそれぞれ別々に保管する 密閉容器を水スプレーで完全に冷却する。
火災および爆発の防止	: 火炎や白熱物質に向けてスプレーしてはいけない。 静電気放電（有機物の蒸気を発火させる場合あり）を防止するために必要な処置をとる。 防爆装置でのみ使用する。 炎、熱および発火源から遠ざける。
危険有害な分解生成物	: 炭素酸化物。

6. 漏出時の措置

人体に対する予防措置	: 保護具を使用する。 十分な換気を確保する。 付近の発火源となるものを取り除く。 安全な場所に避難する。 蒸気がたまると爆発性濃縮物が生成されるので要注意。 蒸気は低いところにたまる可能性あり。
環境に対する注意事項	: 製品を排水施設に流してはならない。 安全を確認してから、もれやこぼれを止める。 製品が河川、湖水または排水管を汚染した場合は、関連当局に連絡する。
除去方法	: 漏出物を閉じ込め、不可燃性の吸収剤（砂、土、珪藻土、バーミキュライト等）を使用して集め、地域/国の規則に従い廃棄するために容器に入れる（項目 13 を参照）。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
安全取扱注意事項	: エアゾールの発生を避けること。 蒸気/粉じんを吸い込まない。 曝露を避ける一使用前に特別指示を受ける。 皮膚や眼への接触を避けること。 個人保護については項目 8 を参照する。 作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。 静電気放電に対して予防処置手段をとること。 作業室の換気や排気を十分に行う。 内部が陽圧になっていることがあるので、ふたを開ける場合には、慎重に行う。 洗浄水は、国及び地方自治体の規制に従い処分する。
火災及び爆発の予防	: 火炎や白熱物質に向けてスプレーしてはいけない。 静電気放電（有機物の蒸気を発火させる場合あり）を防止するために必要な処置をとる。 防爆装置でのみ使用する。 炎、熱および発火源から遠ざける。
保管	
保管場所および容器の必要条件	: 禁煙。 容器を密閉し、乾燥した換気の良い場所に保管する。 一度開けた容器は注意深く再度密封し、漏れを避けるためまっ

安全データシート

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

使用上の制限

： すぐ立てておく。 ラベルの予防措置を遵守する。 電気設備及び作業資材は技術安全基準に準拠していなければならない。 この物質は、専門家の助言を得ることなく、セクション1の特定された用途以外の目的に使用してはいけない。

使用

： 参照燃料

8. ばく露防止及び保護措置

コンポーネント別作業環境測定パラメータ

シェブロンフィリップス化学株式会社

成分	出典	価値	管理濃度	注
C9-C11 Isoalkanes	製造者	TWA	1,200 mg/m3	RCP,
Isoalkanes C7-8	製造者	TWA	300 ppm,	

RCP 逆数計算手順

JP

成分	出典	価値	管理濃度	注
Light Alkylate naptha	日本産業衛生学会 (許容濃度)	OEL-M	3 mg/m3	1, ミスト
Toluene	安衛法 (管理濃度)	ACL	20 ppm,	
	日本産業衛生学会 (許容濃度)	OEL-M	50 ppm, 188 mg/m3	1, S,
Benzene, dimethyl-	日本産業衛生学会 (許容濃度)	OEL-M	50 ppm, 217 mg/m3	
	安衛法 (管理濃度)	ACL	50 ppm,	
	日本産業衛生学会 (許容濃度)	OEL-M	50 ppm, 217 mg/m3	2,
n-heptane	日本産業衛生学会 (許容濃度)	OEL-M	200 ppm, 820 mg/m3	
	安衛則 / 濃度基準値	8h-OEL-M	500 ppm,	
n-Butane	日本産業衛生学会 (許容濃度)	OEL-M	500 ppm, 1,200 mg/m3	
n-Hexane	安衛法 (管理濃度)	ACL	40 ppm,	
	日本産業衛生学会 (許容濃度)	OEL-M	40 ppm, 140 mg/m3	S,
1,2,4-Trimethylbenzene	日本産業衛生学会 (許容濃度)	OEL-M	25 ppm, 120 mg/m3	
Ethylbenzene	日本産業衛生学会 (許容濃度)	OEL-M	20 ppm, 87 mg/m3	2, S, 2B,
	安衛法 (管理濃度)	ACL	20 ppm,	
Naphthalene	安衛法 (管理濃度)	ACL	10 ppm,	
Benzene	安衛法 (管理濃度)	ACL	1 ppm,	
	日本産業衛生学会 (許容濃度)	REF-Carc	1 ppm,	S, 1,
	日本産業衛生学会 (許容濃度)	REF-Carc	0.1 ppm,	S, 1,
Cyclohexane	日本産業衛生学会 (許容濃度)	OEL-M	150 ppm, 520 mg/m3	
	安衛則 / 濃度基準値	8h-OEL-M	100 ppm,	
n-Pentane	日本産業衛生学会 (許容濃度)	OEL-M	300 ppm, 880 mg/m3	
Methylcyclohexane	日本産業衛生学会 (許容濃度)	OEL-M	400 ppm, 1,600 mg/m3	
Hydrogen Sulfide	安衛法 (管理濃度)	ACL	1 ppm,	
	日本産業衛生学会 (許容濃度)	OEL-M	5 ppm, 7 mg/m3	

整理番号:100000013939

8/69

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4 改訂日 2026-08-19

Isoprene	日本産業衛生学会 (許容濃度)	OEL-M	3 ppm, 8.4 mg/m3	2B,
	安衛則 / 濃度基準 値	8h-OEL-M	3 ppm,	
Isobutane	日本産業衛生学会 (許容濃度)	OEL-M	500 ppm, 1,200 mg/m3	
Cumene	日本産業衛生学会 (許容濃度)	OEL-M	10 ppm, 50 mg/m3	S, 2B,
	安衛則 / 濃度基準 値	8h-OEL-M	10 ppm,	

- 1 発がん物質、「第1群」はヒトに対して発がん性があると判断できる物質である。この群に分類される物質は、疫学研究からの十分な証拠がある。
- 2 第2 群： ヒトに対しておそらく生殖毒性を示すと判断 される物質
- 2B 発がん物質、「第2群B」に分類される物質は、証拠が比較的十分でない物質、すなわち、疫学研究からの証拠が限定的であり、動物実験からの証拠が十分でない。または、疫学研究からの証拠はないが、動物実験からの証拠が十分である。
- S 経皮吸収

Biological exposure indices

JP

化学名又は一般名	CAS番号	管理濃度	試料採取時期	更新日
Toluene	108-88-3	トルエン: 0.6 mg/l OEL-Bは生物学的モニタリング値と曝露濃度の関係に関する知見に基づいて設定されている (血液)	週の後半の作業終了前2時間以内	2023-09-25
		トルエン: 0.06 mg/l OEL-Bは生物学的モニタリング値と曝露濃度の関係に関する知見に基づいて設定されている (尿)	週の後半の作業終了前2時間以内	2023-09-25
Benzene, dimethyl-	1330-20-7	総メチル馬尿酸 (o-, m-, p-三異性体の総和): 800 mg/l OEL-Bは生物学的モニタリング値と曝露濃度の関係に関する知見に基づいて設定されている (尿)	週の後半の作業終了時	2023-09-25
n-Hexane	110-54-3	2, 5-ヘキサンジオン - 酸加水分解後: 3 mg/g-Cr (尿)	週末の作業終了時	2011-05-18
		2, 5-ヘキサンジオン - 酸加水分解後: 0.3 mg/g-Cr (尿)	週末の作業終了時	2011-05-18
		2, 5-ヘキサンジオン - 酸加水分解後: 3 mg/g-Cr 酸加水分解後 (尿) OEL-Bは生物学的モニタリング値と曝露濃度の関係に関する知見に基づいて設定されている ()	週末の作業終了時	2023-09-25
		2, 5-ヘキサンジオン - 加水分解なし: 0.3 mg/g-Cr 加水分解なし (尿) OEL-Bは生物学的モニタリング値と曝露濃度の関係に関する知見に基づいて設定されている ()	週末の作業終了時	2023-09-25
Ethylbenzene	100-41-4	マンデル酸とフェニルグリオキシル酸の和: 200 mg/g-Cr OEL-Bは生物学的モニタリング値と曝露濃度の関係に関する知見に基づいて設定されている (尿)	週の後半の作業終了時	2023-09-25
		マンデル酸: 150 mg/g-Cr OEL-Bは生物学的モニタリング値と曝露濃度の関係に関する知見に基づいて設定されている (尿)	作業終了時	2023-09-25
		エチルベンゼン: 15 µg/l OEL-Bは生物学的モニタリング値と曝露濃度の関係に関する知見に基づいて設定されている (尿)	作業終了時	2023-09-25
2, 2-Dimethylbutane	75-83-2	2, 5-ヘキサンジオン - 酸加水分解後: 3 mg/g-Cr (尿)	週末の作業終了時	2011-05-18

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

		2, 5-ヘキサンジオン - 酸加水分解後: 0.3 mg/g-Cr (尿)	週末の作業終了時	2011-05-18
2-Methylpentane	107-83-5	2, 5-ヘキサンジオン - 酸加水分解後: 3 mg/g-Cr (尿)	週末の作業終了時	2011-05-18
		2, 5-ヘキサンジオン - 酸加水分解後: 0.3 mg/g-Cr (尿)	週末の作業終了時	2011-05-18
3-Methylpentane	96-14-0	2, 5-ヘキサンジオン - 酸加水分解後: 3 mg/g-Cr (尿)	週末の作業終了時	2011-05-18
		2, 5-ヘキサンジオン - 酸加水分解後: 0.3 mg/g-Cr (尿)	週末の作業終了時	2011-05-18
Methylcyclopentane	96-37-7	2, 5-ヘキサンジオン - 酸加水分解後: 3 mg/g-Cr (尿)	週末の作業終了時	2011-05-18
		2, 5-ヘキサンジオン - 酸加水分解後: 0.3 mg/g-Cr (尿)	週末の作業終了時	2011-05-18
2, 3-Dimethylbutane	79-29-8	2, 5-ヘキサンジオン - 酸加水分解後: 3 mg/g-Cr (尿)	週末の作業終了時	2011-05-18
		2, 5-ヘキサンジオン - 酸加水分解後: 0.3 mg/g-Cr (尿)	週末の作業終了時	2011-05-18

設備対策

大気中濃度を曝露ガイドライン/制限未満に制御するよう適切な換気を行うこと。
 工学的制御の設計や個人用保護具の選択の際には、本物質の潜在的危険性（第2節参照）、適用される曝露限度、作業活動、および作業場にあるその他の物質を考慮すること。工学的制御または作業方法が、本物質の有害レベルにおける曝露の予防に十分でない場合には、以下の個人用保護具を使用することが推奨される。保護は通常、限定的な時間または一定の状況下に対して提供されるものであるため、ユーザは装置に付属するすべての指示事項および制限事項を読んで理解しておくこと。

保護具

- 呼吸用保護具 : 通常の大気圧下において最小酸素含有量の19.5容量%を維持するために、通気制御または工学的制御が適切でない場合は、NIOSH認定送気呼吸器が好適です。
 有害レベルの空中浮遊物への曝露が起こる場合は、以下のようなNIOSH認定の呼吸用保護具が好適です。・有機系蒸気用の空気清浄呼吸器。抑制できない放出やエアロゾル化の可能性がある場合、曝露レベルが未知である場合、または濾過式呼吸用保護具では十分な保護が行えない状況である場合は、陽圧の給気式呼吸用保護具が好適です。
- 手の保護具 : 製造メーカーと相談の上、作業場所に相応しい防護手袋を着用すること。・手袋の供給業者が提供する透過性および破過時間に関する指示に従う。また、切り傷、擦り傷、接触時間など、製品が使われる特定の環境条件も考慮する。・手袋に劣化または薬品の浸透を示す兆候わずかにある場合でも、手袋を破棄し取り替えなければならない。
- 眼の保護具 : 純水入りの眼洗浄ボトル。密着性の高い安全ゴーグル。
- 皮膚及び身体の保護具 : 適した身体防具を選ぶには、そのタイプ、危険物質の濃度や量そして特定の作業場を考慮する。・必要に応じて着用。・難燃静電気保護服。・作業中は、静電気防止履物をはく。
- 衛生対策 : 使用中は飲食しないこと。・使用中は禁煙。・休憩前や終業時には手を洗う。

安全データシート	
UTG 96 (unleaded test gasoline)	
版番号 3.4	改訂日 2026-08-19
9. 物理的及び化学的性質	
基礎物理および化学特性の情報	
外観	
形状	: 液体
物理状態	: 液体
色	: 黄色, 淡い色
臭い	: 刺激が少ない
安全性データ	
引火点	: -37-C (-35-F) 方法: PMCC
爆発範囲の下限	: データなし
爆発範囲の上限	: データなし
分子式	: Mixture
分子量	: 適用されない
pH	: 適用されない
流動点	: データなし
沸点／沸騰範囲	: 33. 8-204-C (92. 8-399-F)
蒸気圧	: 9. 00 PSI で 38-C (100-F)
比重	: 0. 74 で 16 -C (61 -F)
水溶性	: 無視できるほど僅か
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	: データなし
動粘度 (動粘性率)	: データなし
相対ガス密度	: 3. 8 (空気=1. 0)
蒸発速度	: データなし
10. 安定性及び反応性	
反応性	: 推奨保管条件下では安定。
整理番号:100000013939	11/69

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

化学的安定性	: この材料は、通常の周囲温度と予想されるストレージの下に安定したと見なされ、温度や圧力の条件を処理する。
危険有害反応可能性	
危険有害反応可能性	: 危険有害反応可能性: 蒸気は空気と爆発性混合物を形成することがある。
避けるべき条件	: 熱、炎、火花。.
混触禁止物質	: データなし.
危険有害な分解生成物	: 炭素酸化物
その他のデータ	: 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。.

11. 有害性情報

急性毒性（経口）	
Naphtha, Petroleum, Heavy Catalytic Cracked	: LD50: > 5,000 mg/kg 種: ラット 性: オスおよびメス 方法: OECD 試験ガイドライン 401
Naphtha (petroleum), light catalytic reformed	: LD50: > 5,000 mg/kg 種: ラット 性: 男性および女性
Hydrocarbons, C3-11, catalytic cracker distillates	: LD50: > 5,000 mg/kg 種: ラット
Light Alkylate naphtha	: LD50: > 5,000 mg/kg 種: ラット 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
Toluene	: LD50: 6,500 mg/kg 種: ラット 性: 指定なし
Isopentane	: LD50: > 2,000 mg/kg 種: ラット 性: オスおよびメス 方法: OECD 試験ガイドライン 401 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
3,3-Dimethylpentane	: LD50: > 17,000 mg/kg 種: ラット

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

2, 2, 4-Trimethylpentane (Isooctane)	LD50: > 5,000 mg/kg 種: ラット 性: 男性および女性 方法: OECD 試験ガイドライン 401 症状: 流涎症
Benzene, dimethyl-	LD50: 3,523 - 8,600 mg/kg 種: ラット
C9-C11 Isoalkanes	LD50: > 5,000 mg/kg 種: ラット 性: 男性および女性 方法: OECD 試験ガイドライン 401 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
Isoalkanes C7-8	LD50: > 7,100 - 7,800 mg/kg 種: ラット 性: オス 方法: OECD 試験ガイドライン 401 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
Cyclopentane	LD50: > 5,000 mg/kg 種: ラット
n-heptane	LD50: > 5,000 mg/kg 種: ラット 方法: OECD 試験ガイドライン 401 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
n-Butane	無視できるか可能性のない暴露経路
n-Hexane	LD50: 16 g/kg 種: ラット 性: 男性および女性
1-Hexene	LD50: > 5,600 mg/kg 種: ラット 性: 男性および女性 方法: 用量固定法
Ethylbenzene	LD50: 3,500 mg/kg 種: ラット
1, 2, 4-Trimethylbenzene	LD50経口: 6,000 mg/kg 種: ラット 性: オス
Naphthalene	LD50: 500 mg/kg 方法: 急性推定毒性変換値
Benzene	LD50: > 2,000 mg/kg 種: ラット 性: メス

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

Methylcyclopentane	LD50: > 15,840 mg/kg 種: ラット 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
2-methyl-2-butene	LD50: 1,000 - 1,700 mg/kg 種: ラット
Cyclohexane	LD50: > 5,000 mg/kg 種: ラット 性: 男性および女性 方法: OECD 試験ガイドライン 401
2,3-Dimethylpentane	LD50: > 5,000 mg/kg 種: ラット
2,4-Dimethylpentane	LD50: > 5,000 mg/kg 種: ラット
n-Pentane	LD50: > 2,000 mg/kg 種: ラット
	LD50: > 5,000 mg/kg 種: ラット 方法: 専門家の判断
Methylcyclohexane	LD50: 4,000 - 4,500 mg/kg 種: ウサギ
Isoprene	LD50: 2,043 - 2,210 mg/kg 種: ラット

UTG 96 (unleaded test gasoline)

急性毒性（吸入） : 急性毒性推定値: 11 mg/l
 曝露時間: 4 HR
 試験環境: 蒸気
 方法: 計算による方法

急性毒性（経皮）

Naphtha, Petroleum, Heavy Catalytic Cracked	: LD50: > 2,000 mg/kg 種: ウサギ 性: 男性および女性 方法: OECD 試験ガイドライン 402
Naphtha (petroleum), light catalytic reformed	LD50: > 2,000 mg/kg 種: ウサギ
Light Alkylate naphtha	LD50: > 2,000 mg/kg 種: ウサギ 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
Toluene	LD50: 12,400 mg/kg

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

	種: ウサギ 性: 指定なし
2, 2, 4-Trimethylpentane (Isooctane)	LD50: > 2, 000 mg/kg 種: ウサギ 性: オスおよびメス 方法: OECD 試験ガイドライン 402
Benzene, dimethyl-	LD50: > 2, 000 mg/kg 種: ウサギ 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
C9-C11 Isoalkanes	LD50: > 5, 000 mg/kg 種: ウサギ 性: オスおよびメス 方法: OECD 試験ガイドライン 402 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
Isoalkanes C7-8	LD50: > 2, 200 - 2, 500 mg/kg 種: ラット 方法: OECD 試験ガイドライン 402 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
Cyclopentane	データなし
n-heptane	LD50: > 2, 000 mg/kg 種: ウサギ 性: 男性および女性 方法: OECD 試験ガイドライン 402 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
n-Hexane	LD50: > 3, 350 mg/kg 種: ウサギ 性: オスおよびメス 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
1-Hexene	LD50: > 2, 000 mg/kg 種: ウサギ 性: 男性および女性
Ethylbenzene	LD50: 15, 415 mg/kg 種: ウサギ
1, 2, 4-Trimethylbenzene	LD50経皮: > 3440 ミリグラム / 1キログラムあたり 種: ラット 性: 男性および女性 被験物質: 非該当 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
Benzene	LD50: > 8, 260 mg/kg 種: ウサギ
2-methyl-2-butene	LD50: > 2, 000 mg/kg

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

	種: ラット
2, 3-Dimethylpentane	LD50: > 5, 000 mg/kg 種: ウサギ 方法: 専門家の判断
n-Pentane	LD50: unknown
Isoprene	LD50: >1 ML/KG 種: ラット
UTG 96 (unleaded test gasoline)	
皮膚刺激性	: 敏感な人では、皮膚に刺激を起こすことがある。.
UTG 96 (unleaded test gasoline)	
眼への刺激	: 蒸気は、眼、呼吸器系および皮膚に刺激を与える可能性がある。.
感作	
Naphtha, Petroleum, Heavy Catalytic Cracked	: 皮膚感作物質ではない
Naphtha (petroleum), light catalytic reformed	動物実験では感作性なし。
Hydrocarbons, C3-11, catalytic cracker distillates	皮膚感作物質ではない
Light Alkylate naphtha	動物実験では感作性なし。 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。.
Toluene	動物実験では感作性なし。
Isopentane	動物実験では感作性なし。
2, 2, 4-Trimethylpentane (Isooctane)	動物実験では感作性なし。
Benzene, dimethyl-	分類: 感作性に分類される物質は含んでいない。
C9-C11 Isoalkanes	皮膚感作物質ではない 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。.
Isoalkanes C7-8	動物実験では感作性なし。 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。.
Cyclopentane	動物実験では感作性なし。 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。.
n-heptane	動物実験では感作性なし。 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。.
n-Hexane	動物実験では感作性なし。 皮膚を過敏化させない。
1-Hexene	動物実験では感作性なし。
Ethylbenzene	動物実験では感作性なし。

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

Naphthalene

分類: 動物実験では感作性なし。
動物実験では感作性なし。

Benzene

動物実験では感作性なし。

Methylcyclopentane

動物実験では感作性なし。
本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
動物実験では感作性なし。

2-methyl-2-butene

動物実験では感作性なし。

Cyclohexane

動物実験では感作性なし。

n-Pentane

動物実験では感作性なし。

Methylcyclohexane

動物実験では感作性なし。

反復投与毒性

Naphtha, Petroleum, Heavy
Catalytic Cracked

種: ラット, オス
性: オス
投与経路: 経口 (胃管栄養法)
投与量: 0, 500, 2000 mg/kg
曝露時間: 28 d
曝露回数: once daily, 5 d/wk
最小作用容量: 500 mg/kg

種: ウサギ, オスおよびメス
性: オスおよびメス
投与経路: 経皮
投与量: 200, 1000, 2000 mg/kg
曝露時間: 28 d
曝露回数: 3 times/wk
NOEL 無影響濃度 (量): > 2,000 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 410

種: ラット, オスおよびメス
性: オスおよびメス
投与経路: 吸入
投与量: 2000, 10000, 20000 mg/m3
曝露時間: 90 d
曝露回数: 6h/d 5d/wk
NOEL 無影響濃度 (量): > 20000 mg/m3
方法: OECD 試験ガイドライン 413

Naphtha (petroleum), light
catalytic reformed

種: ラット
投与経路: 吸入
投与量: 0, 2.00, 5.85, 20.3 mg/l
曝露時間: 21 day
曝露回数: 6 h/d, 5 d/wk
NOEL 無影響濃度 (量): 20.3 mg/l

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

Light Alkylate naptha

種: ウサギ
投与経路: 経皮
投与量: 0, 200, 1000, 2000 mg/l
曝露時間: 28 day
曝露回数: 3 times/wk
最小作用容量: 1000 mg/l

種: ラット, オス
性: オス
投与経路: 経口 (胃管栄養法)
投与量: 500, 2000 mg/kg
曝露時間: 4 wk
曝露回数: once daily, 5 d/wk
標的臓器: 腎臓
本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

種: ウサギ, オスおよびメス
性: オスおよびメス
投与経路: 経皮
投与量: 0, 200, 1000, 2000 mg/kg
曝露時間: 4 wk
曝露回数: 3 times/wk
NOEL 無影響濃度 (量): 1,000 mg/kg
最小作用容量: 2,000 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 410
標的臓器: 皮膚
本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

種: ラット, オスおよびメス
性: オスおよびメス
投与経路: 吸入
投与量: 322, 1402, 9869 mg/m3
曝露時間: 107 - 109 wk
曝露回数: 6 h/d 5 d/wk
NOEL 無影響濃度 (量): 1402 mg/m3
方法: OECD 試験ガイドライン 453
本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

種: マウス, オスおよびメス
性: オスおよびメス
投与経路: 吸入
投与量: 322, 1402, 9869 mg/m3
曝露時間: 107- 113 wk
曝露回数: 6 h/d 5 d/wk
NOEL 無影響濃度 (量): 1402 mg/m3
方法: OECD 試験ガイドライン 453
本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

Toluene

種: ラット
投与経路: 吸入
投与量: 0, 100, 625, 1250, 3000 ppm
曝露時間: 15 wk
曝露回数: 6.5 h/d, 5 d/wk

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

	NOEL 無影響濃度 (量) : 625 ppm 種: マウス 投与経路: 吸入 投与量: 0, 100, 625, 1250, 3000 ppm 曝露時間: 14 wk 曝露回数: 6.5 h/d, 5 d/wk NOEL 無影響濃度 (量) : 100 ppm
Isopentane	種: ラット, オスおよびメス 性: オスおよびメス 投与経路: 吸入 投与量: 668, 2220, 6646 ppm 曝露時間: 13 wk 曝露回数: 6 h/d, 5 d/wk NOEL 無影響濃度 (量) : > 2220 ppm 最小作用容量: > = 6646 ppm 方法: OECD ガイドライン 413 標的臓器: 腎臓 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
2, 2, 4-Trimethylpentane (Isooctane)	種: ラット, 男性および女性 性: 男性および女性 投与経路: 吸入 投与量: 0, 668, 2220, 6646 ppm 曝露時間: 13 weeks 曝露回数: 6 hr/day 5 d/wk NOEL 無影響濃度 (量) : 8.117 mg/l 2220 ppm 方法: OECD ガイドライン 413 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
Benzene, dimethyl-	種: ラット 投与経路: 経口 (胃管栄養法) 投与量: 0, 62.5, 125, 250, 500, 1000... 曝露時間: 13 wk 曝露回数: daily, 5 d/wk NOEL 無影響濃度 (量) : 1,000 mg/kg 種: ラット 投与経路: 吸入 投与量: 0, 180, 460, 810 ppm 曝露時間: 13 wk 曝露回数: 6 h/d, 5 d/wk NOEL 無影響濃度 (量) : > 810 ppm 種: ラット 投与経路: 吸入 投与量: 0, 450, 900, 1800 ppm 曝露時間: 13 wk 曝露回数: 6 h/d, 6 d/wk 最小作用容量: 900 ppm
C9-C11 Isoalkanes	種: ラット, オスおよびメス

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

Isoalkanes C7-8

性: オスおよびメス
投与経路: 吸入
投与量: 0, 2600, 5200, 10400 mg/3
曝露時間: 13 wk
曝露回数: 6 h/d, 5 d/wk
NOEL 無影響濃度 (量): > 10,400 mg/m3
方法: OECD 試験ガイドライン 413
顕著な有害作用は報告されなかった
本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

Cyclopentane

種: ラット, オスおよびメス
性: オスおよびメス
投与経路: 吸入
投与量: 0, 400, 1200 ppm
曝露時間: 12 wk
曝露回数: 6 hr/d, 5 d/wk
NOEL 無影響濃度 (量): 1200 ppm
方法: OECD 試験ガイドライン 413
標的臓器: 腎臓
本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

種: ラット, オス
性: オス
投与量: 0, 0.22, 1.12, 5.29 mg/l
曝露時間: 28 d
曝露回数: 6 h/d
NOEL 無影響濃度 (量): 1.12 mg/l
最小作用容量: 5.29 mg/l
方法: OECD 試験ガイドライン 412

種: ラット, メス
性: メス
投与量: 0, 0.22, 1.12, 5.29 mg/l
曝露時間: 28 d
曝露回数: 6 h/d
NOEL 無影響濃度 (量): 5.29 mg/l
最小作用容量: > 5.29 mg/l
方法: OECD 試験ガイドライン 412

種: ラット, オスおよびメス
性: オスおよびメス
投与量: 5, 10, 30 mg/l
曝露時間: 90 d
曝露回数: 6 h/d
NOEL 無影響濃度 (量): 30 mg/l
方法: OECD 試験ガイドライン 413
有害影響は見込まれない

n-heptane

種: ラット, オス
性: オス
投与経路: 吸入
投与量: 12.47 mg/l
曝露時間: 16 wk

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

曝露回数: 12 h/d, 7 d/wk
NOEL 無影響濃度 (量): 12.47 mg/l
慢性毒性試験では副作用は観察されていない。

種: ラット, 男性および女性
性: 男性および女性
投与経路: 吸入
投与量: 12.35 mg/l
曝露時間: 26 wk
曝露回数: 6 h/d, 5 d/wk
方法: OECD 試験ガイドライン 413
慢性毒性試験では副作用は観察されていない。

n-Butane

種: ラット, 男性および女性
性: 男性および女性
投与経路: 吸入
投与量: 0, 1017, 4489 ppm
曝露時間: 90 day
曝露回数: 6 hr/d, 5 d/wk
NOEL 無影響濃度 (量): 4489 ppm

n-Hexane

種: ラット, オス
性: オス
投与経路: 吸入
投与量: 3,000 ppm
曝露時間: 16 wks
曝露回数: 12 h/d
最小作用容量: 3,000 ppm
標的臓器: 末梢神経系

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

種: マウス, メス
性: メス
投与経路: 吸入
投与量: 500, 1,000, 4,000, 10,000 ppm
曝露時間: 13 wks
曝露回数: 6h or 22h (1,000 ppm) / 5d/wk
最小作用容量: 500 ppm
標的臓器: 鼻

種: マウス, オス
性: オス
投与経路: 吸入
投与量: 500, 1,000, 4000, 10,000 ppm
曝露時間: 13 wks
曝露回数: 6h or 22h (1,000 ppm)/d, 5d/wk
NOEL 無影響濃度 (量): 500 ppm
最小作用容量: 1,000 ppm
標的臓器: 鼻

種: ラット, オス
性: オス
投与経路: 経口 (胃管栄養法)
投与量: 568, 1,135, 3,973 mg/kg bw/day
曝露時間: 90 or 120 days
曝露回数: Daily or 5d/wk (120-d study)
NOEL 無影響濃度 (量): 568 mg/kg bw/day
最小作用容量: 1135 mg/kg bw/day

1-Hexene

種: ラット, オス
性: オス
投与経路: 経口 (胃管栄養法)
投与量: 0, 10, 101, 1010, 3365 mg/kg
曝露時間: 28 day
曝露回数: daily
NOEL 無影響濃度 (量): 101 mg/kg
最小作用容量: 1,010 mg/kg
被験物質: 該当
方法: OECD 試験ガイドライン 407

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

Ethylbenzene

種: ラット, メス
性: メス
投与経路: 経口 (胃管栄養法)
投与量: 0, 10, 101, 1010, 3365 mg/kg
曝露時間: 28 day
曝露回数: daily
NOEL 無影響濃度 (量): 1,010 mg/kg
最小作用容量: 3,365 mg/kg
被験物質: 該当
方法: OECD 試験ガイドライン 407

種: ラット
投与経路: 吸入
投与量: 0, 300, 1000, 3000 ppm
曝露時間: 90 day
曝露回数: 6 h/d, 5 d/wk, 13 wk
NOEL 無影響濃度 (量): 3000 ppm
被験物質: 該当

種: ラット, オス
性: オス
投与経路: 吸入
投与量: 200, 400, 600, 800 ppm
曝露時間: 13 weeks
曝露回数: 6 hours/day, 6 days/week
NOEL 無影響濃度 (量): 200 ppm
被験物質: 該当
標的臓器: 聴器毒性

Benzene

種: ラット, メス
性: メス
投与経路: 経口 (胃管栄養法)
投与量: 0, 25, 50, 100 mg/kg
曝露時間: 103 wk
曝露回数: 5 d/wk
NOEL 無影響濃度 (量): < 25 mg/kg
最小作用容量: 25 mg/kg

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

	種: ラット, オス 性: オス 投与経路: 経口 (胃管栄養法) 投与量: 0, 50, 100, 200 mg/kg 曝露時間: 103 wk 曝露回数: 5 d/wk NOEL 無影響濃度 (量): < 50 mg/kg 最小作用容量: 50 mg/kg 種: マウス 投与経路: 経口 (胃管栄養法) 投与量: 0, 25, 50, 100 mg/kg 曝露時間: 103 wk NOEL 無影響濃度 (量): < 25 mg/kg
2-methyl-2-butene	種: ラット, 男性および女性 性: 男性および女性 投与経路: 吸入 投与量: 580, 2000, 7000 ppm 曝露時間: 4 wk 曝露回数: 6 h/d, 7 d/wk NOEL 無影響濃度 (量): 580 ppm 方法: OECD テストガイドライン 423
Cyclohexane	種: ラット 投与経路: 吸入 投与量: 0, 500, 2000, 7000 ppm 曝露時間: 90 day 曝露回数: 6 h/d, 5 d/wk NOEL 無影響濃度 (量): 2000 ppm 種: ラット, 男性および女性 性: 男性および女性 投与経路: 吸入 投与量: 0, 500, 2,000, 7000 ppm 曝露時間: 13-14 wk 曝露回数: 6 hr/d, 5 d/wk NOEL 無影響濃度 (量): 7000 ppm 種: マウス, 男性および女性 性: 男性および女性 投与経路: 吸入 投与量: 0, 500, 2000, 7000 ppm 曝露時間: 13-14 wk 曝露回数: 6 hr/d, 5 d/wk NOEL 無影響濃度 (量): 2000 ppm 標的臓器: 血液
2, 3-Dimethylbutane	種: ラット 投与経路: 経口 (胃管栄養法) 投与量: 0, 500, 2000 mg/kg 曝露時間: 4 wk 曝露回数: once a day, 5 d/wk

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

n-Pentane

最小作用容量: 500 mg/kg
標的臓器: 腎臓

種: ラット, 男性および女性
性: 男性および女性
投与経路: 吸入 (ガス)
投与量: 0, 5000, 10,000, 20,000 mg/m³
曝露時間: 13 wk
曝露回数: 6 h/d, 5 d/wk
NOEL 無影響濃度 (量): 20,000 mg/m³
方法: OECD 試験ガイドライン 413

Methylcyclohexane

種: ラット, オス
性: オス
投与経路: 経口 (胃管栄養法)
投与量: 62.5, 250, 1000 mg/kg
曝露時間: 28 d
曝露回数: daily, 7d/wk
NOEL 無影響濃度 (量): 250 mg/kg
最小作用容量: 1,000 mg/kg
方法: OECD テストガイドライン 423

種: ラット, メス
性: メス
投与経路: 経口 (胃管栄養法)
投与量: 62.5, 250, 1000 mg/kg
曝露時間: 46 d
曝露回数: daily, 7 d/wk
NOEL 無影響濃度 (量): 250 mg/kg
最小作用容量: 1,000 mg/kg
方法: OECD テストガイドライン 423

Isoprene

種: ラット
投与経路: 吸入
投与量: 0, 70, 220, 700, 2200, 7000...
曝露時間: 13 wk
曝露回数: 6 h/d, 5 d/wk
NOEL 無影響濃度 (量): 7000 ppm

種: マウス
投与経路: 吸入
投与量: 0, 70, 220, 700, 2200, 7000...
曝露時間: 13 wk
曝露回数: 6 h/d, 5 d/wk
最小作用容量: 70 ppm

in vitro での遺伝毒性

Naphtha, Petroleum, Heavy Catalytic Cracked : 試験タイプ: マウスリンパ腫試験
結果: 陽性

Naphtha (petroleum), light catalytic reformed : 試験タイプ: Ames 試験
結果: 陰性

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

Hydrocarbons, C3-11,
catalytic cracker
distillates
Light Alkylate naptha

試験タイプ: 細胞遺伝学的試験
結果: 陰性

結果: 遺伝性疾患のおそれ。
備考: In vitro試験で、突然変異誘発性が示された

試験タイプ: マウスリンパ腫試験
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
方法: OECD 試験ガイドライン 476
結果: 陰性
備考: 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

試験タイプ: 姉妹染色体交換
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
方法: OECD 試験ガイドライン 479
結果: 陰性
備考: 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

試験タイプ: Ames 試験
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
方法: OECD 試験ガイドライン 471
結果: 陰性
備考: 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

Toluene

試験タイプ: Ames 試験
結果: 陰性

試験タイプ: 姉妹染色分体交換試験
結果: 陰性

試験タイプ: マウスリンパ腫試験
結果: 陰性

試験タイプ: 細胞遺伝学的試験
結果: 陰性

Isopentane

試験タイプ: Ames 試験
含有量: 1, 2, 5, 8, 10%
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
方法: OECD 試験ガイドライン 471
結果: 陰性

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

	試験タイプ: Ames 試験 含有量: 1, 2, 5, 8, 10, 25, 50% 代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在 方法: OECD 試験ガイドライン 471 結果: 陰性 備考: 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。 試験タイプ: in vitro染色体異常試験 代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在 方法: 変異原性(in vitro哺乳類細胞遺伝学的試験) 結果: 陰性 備考: 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。 試験タイプ: in vitro哺乳動物細胞遺伝子変異試験 代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在 方法: OECD 試験ガイドライン 476 結果: 陰性 備考: 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
2, 2, 4-Trimethylpentane (Isooctane)	試験タイプ: Ames 試験 方法: 変異原性(大腸菌 - 復帰突然変異アッセイ) 結果: 陰性 試験タイプ: マウスリンパ腫試験 方法: OECD ガイドライン 476 結果: 陰性 試験タイプ: 姉妹染色分体交換試験 結果: 陰性 試験タイプ: 不定期DNA合成試験 結果: 陰性
Benzene, dimethyl-	試験タイプ: Ames 試験 結果: 陰性 試験タイプ: マウスリンパ腫試験 結果: 陰性
C9-C11 Isoalkanes	試験タイプ: 大腸菌逆突然変異試験 結果: 陰性 備考: 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。 試験タイプ: Ames 試験 代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在 結果: 陰性 備考: 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。 試験タイプ: 細菌を用いるDNA修復試験 結果: 陰性 備考: 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
Isoalkanes C7-8	試験タイプ: Ames 試験 結果: 陰性

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

Cyclopentane

試験タイプ: 改良エームス試験
含有量: 1250 microgram/plate
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
結果: 陰性

試験タイプ: マウスリンパ腫試験
含有量: 200 microgram/mililiter
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
結果: 陰性

n-heptane

試験タイプ: Ames 試験
方法: 変異原性(大腸菌 - 復帰突然変異アッセイ)
結果: 陰性

試験タイプ: 哺乳類細胞遺伝子突然変異試験
方法: OECD ガイドライン 476
結果: 陰性

試験タイプ: in vitro染色体異常試験
方法: OECD ガイドライン 473
結果: 陰性

試験タイプ: 有糸分裂組み換え
結果: 陰性

n-Butane

試験タイプ: Ames 試験
結果: 陰性

n-Hexane

試験タイプ: Ames 試験
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
方法: OECD 試験ガイドライン 471
結果: 陰性

試験タイプ: マウスリンパ腫試験
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
方法: OECD 試験ガイドライン 476
結果: 陰性

試験タイプ: マウスリンパ腫試験
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
方法: OECD 試験ガイドライン 476
結果: 幾つかのin vitro試験で陽性の結果が得られた。

1-Hexene

試験タイプ: Ames 試験
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
方法: 変異原性(大腸菌 - 復帰突然変異アッセイ)
結果: 陰性

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

	試験タイプ: 不定期DNA合成試験 結果: 陰性
	試験タイプ: マウスリンパ腫試験 結果: 陰性
	試験タイプ: in vitro染色体異常試験 方法: OECD ガイドライン 473 結果: 陰性
Ethylbenzene	試験タイプ: Ames 試験 結果: 陰性
2, 2-Dimethylbutane	試験タイプ: 不定期DNA合成試験 結果: 陰性
	試験タイプ: Ames 試験 結果: 陰性
Naphthalene	試験タイプ: Ames 試験 結果: 陰性
	試験タイプ: 姉妹染色分体交換試験 結果: 陰性
Benzene	試験タイプ: 不定期DNA合成試験 結果: 陰性
	試験タイプ: Ames 試験 結果: 陰性
	試験タイプ: 細胞遺伝学的試験 結果: 陽性
	試験タイプ: マウスリンパ腫試験 結果: 陽性
	試験タイプ: 姉妹染色分体交換試験 結果: 陰性
	試験タイプ: Ames 試験 代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在 方法: OECD 試験ガイドライン 471 結果: 陰性
2-methyl-2-butene	方法: OECD 試験ガイドライン 480 結果: 陰性
Cyclohexane	試験タイプ: Ames 試験 代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在 方法: 変異原性(大腸菌 - 復帰突然変異アッセイ) 結果: 陰性

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

	試験タイプ: マウスリンパ腫試験 代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在 結果: 陰性
	試験タイプ: マウスリンパ腫試験 代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在 方法: OECD ガイドライン 476 結果: 陰性
2, 3-Dimethylbutane	試験タイプ: Ames 試験 結果: 陰性
n-Pentane	試験タイプ: Ames 試験 代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在 結果: 陰性
	試験タイプ: in vitro染色体異常試験 代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在 結果: あいまい
Isoprene	試験タイプ: Ames 試験 結果: 陰性
	試験タイプ: 姉妹染色分体交換試験 結果: 陽性
in vivoでの遺伝毒性	
Naphtha (petroleum), light catalytic reformed	試験タイプ: 細胞遺伝学的試験 結果: 陰性
Hydrocarbons, C3-11, catalytic cracker distillates	結果: 遺伝性疾患のおそれ。
Light Alkylate naphtha	試験タイプ: in vivo小核試験 種: ラット 細胞型: 骨髄 投与量: 2000, 10,000, 20,000 mg/m3 方法: OECD 試験ガイドライン 475 結果: 陰性 備考: 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
Toluene	試験タイプ: 細胞遺伝学的試験 結果: 陰性
	試験タイプ: マウス小核試験 結果: 陰性
Isopentane	試験タイプ: in vivo小核試験 種: ラット 細胞型: 骨髄 投与経路: 吸入(蒸気) 曝露時間: 13 wk

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

	投与量: 5000, 10,000, 20,000 mg/m3 方法: 指令 67/548/EEC, Annex V, B. 12. 備考: 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
2, 2, 4-Trimethylpentane (Isooctane)	試験タイプ: 不定期DNA合成試験 種: マウス 投与量: 500 mg/kg 結果: 陰性 試験タイプ: 不定期DNA合成試験 種: ラット 投与量: 500 mg/kg 結果: 陰性
Benzene, dimethyl-	試験タイプ: マウス小核試験 結果: 陰性
C9-C11 Isoalkanes	試験タイプ: 優性致死試験 結果: 陰性 備考: 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。 試験タイプ: マウス小核試験 結果: 陰性 備考: 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
Cyclopentane	試験タイプ: 小核試験 種: マウス 投与経路: 吸入(蒸気) 投与量: 10,000 ppm 結果: 陰性
n-Hexane	試験タイプ: 優性致死試験 種: マウス 投与量: 100 and 400 ppm 結果: 陰性 試験タイプ: 細胞遺伝学的試験 種: ラット 投与量: 900, 3000, 9000 ppm 結果: 陰性
1-Hexene	試験タイプ: マウス小核試験 種: マウス 方法: 変異原性 (小核試験) 結果: 陰性
Ethylbenzene	試験タイプ: マウス小核試験 種: マウス 結果: 陰性
Naphthalene	試験タイプ: マウス小核試験 結果: 陰性
Benzene	試験タイプ: マウス小核試験

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

	結果: 陽性
2-methyl-2-butene	試験タイプ: マウス小核試験 種: ラット 細胞型: 骨髄 投与経路: 吸入 曝露時間: 6 h/d 2d 方法: OECD 試験ガイドライン 474 結果: 陽性
Cyclohexane	試験タイプ: 細胞遺伝学的試験 種: ラット 細胞型: 骨髄 投与量: 96.6, 307.2, 10141.6 ppm 結果: 陰性
n-Pentane	試験タイプ: 小核試験 種: ラット 細胞型: 骨髄 結果: 陰性
Isoprene	結果: 陰性 試験タイプ: 小核試験 結果: 陽性
発がん性	
Naphtha, Petroleum, Heavy Catalytic Cracked	: 種: マウス 性: オス 投与量: 0, 0.05 ml 曝露時間: 2 yrs 曝露回数: 3 times/wk 印刷日: OECD 試験ガイドライン 451 備考: 腫瘍発生率に増加認められず
Hydrocarbons, C3-11, catalytic cracker distillates	種: ラット 曝露時間: 2 years 印刷日: OECD 試験ガイドライン 451
Toluene	種: ラット 投与量: 0, 600, 1200 ppm 曝露時間: 2 yrs 曝露回数: 6.5 h/d, 5 d/wk 備考: 発癌性の証拠無し 種: マウス 投与量: 0, 600, 1200 ppm 曝露時間: 2 yrs 曝露回数: 6.5 h/d, 5 d/wk 備考: 発癌性の証拠無し
Benzene, dimethyl-	種: ラット
整理番号:100000013939	
32/69	

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

n-Hexane

投与量: 0, 250, 500 mg/kg

曝露時間: 103 wks

曝露回数: 5 d/wk

備考: 発癌性の証拠無し

種: マウス

投与量: 0, 500, 1000 mg/kg

曝露時間: 103 wks

曝露回数: 5 d/wk

備考: 発癌性の証拠無し

種: ラット

投与量: 0.043, 900, 3,000, 9,016 ppm

曝露時間: 2 yrs

曝露回数: 6 h/d, 5 d/wk

備考: 発癌性の証拠無し, 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

種: マウス

性: オスおよびメス

投与量: 0.039, 900, 3,000, 9,018 ppm

曝露時間: 2 yrs

曝露回数: 6 h/d, 5 d/wk

備考: 発癌性の証拠無し, 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

Naphthalene

種: マウス

性: オス

投与量: 10, 30 ppm

曝露時間: 105 weeks

曝露回数: 6 hours/day, 5 days/week

被験物質: 該当

印刷日: 情報無し。

備考: 発癌性の証拠無し

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

Benzene

種: マウス
性: メス
投与量: 10, 30 ppm
曝露時間: 105 weeks
曝露回数: 6 hours/day, 5 days/week
被験物質: 該当
印刷日: 情報無し。
備考: 肺胞・細気管支腺腫発生率の増加

種: ラット
性: オスおよびメス
投与量: 10, 30, 60 ppm
曝露時間: 105 weeks
曝露回数: 6 hours/day, 5 days/week
被験物質: 該当
印刷日: 情報無し。
備考: 鼻呼吸上皮腺腫, 嗅神経芽細胞腫発生率の増加

種: ラット
性: メス
投与量: 0, 25, 50, 250 mg/kg
曝露時間: 103 wks
曝露回数: daily, 5 days/week
被験物質: 該当
備考: 中程度の皮膚発癌物質

種: ラット
性: オス
投与量: 0, 50, 100, 200 mg/kg
曝露時間: 103 wks
曝露回数: daily, 5 days/week
被験物質: 該当
備考: 中程度の皮膚発癌物質

種: マウス
性: オスおよびメス
投与量: 25, 50, 100 mg/kg
曝露時間: 103 wks
曝露回数: daily, 5 days/week
被験物質: 該当
備考: 多臓器発癌性の明らかな証拠。

Isoprene

種: ラット
投与量: 0, 70, 220, 700, 220, 7000 ppm
曝露時間: 26 wks
曝露回数: 6 h/d, 5 d/wk
備考: 7000ppmでの精巣の間細胞過形成

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

種: マウス
投与量: 0, 70, 220, 700, 220, 7000 ppm
曝露時間: 26 wks
曝露回数: 6 h/d, 5 d/wk
備考: 700ppmでの肝臓、肺、前胃、およびハーダー腺に悪性腫瘍性病変

生殖毒性

Hydrocarbons, C3-11,
catalytic cracker
distillates

種: ラット
性: オスおよびメス
投与経路: 吸入(蒸気)
投与量: 0, 5000, 10000, 20000 mg/m3
方法: OECD 試験ガイドライン 416
NOAEL Parent: > 20,000 mg/m3
NOAEL F1: > 20,000 mg/m3

Light Alkylate naptha

種: ラット
性: オスおよびメス
投与経路: 吸入
投与量: 5,000, 10,000, 20,000 mg/L
曝露回数: 6 h/d, 7 d/wk
方法: OECD 試験ガイドライン 416
NOAEL Parent: 24.7 mg/l
NOAEL F1: 24.7 mg/l
有害影響は見込まれない
本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

Toluene

種: ラット
投与経路: 吸入
投与量: 0, 100, 500, 2000 ppm
試験期間: 95 d
NOAEL Parent: 2000 ppm

Isopentane

種: ラット
性: オスおよびメス
投与経路: 吸入(蒸気)
投与量: 0, 500, 2000, 7000 ppm
曝露回数: 6 h/d 5 d/wk
方法: OECD 試験ガイドライン 416
NOAEL Parent: 7000 ppm
NOAEL F1: 2000 ppm
NOAEL F2: 2000 ppm
本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
減少した胎児の体重。

2,2,4-Trimethylpentane
(Isooctane)

種: ラット
性: 男性および女性
投与経路: 吸入
投与量: 0, 900, 3000, 9000 ppm
曝露回数: 6 h/d 5 d/wk
方法: OECD 試験ガイドライン 416
NOAEL Parent: 3000 ppm

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

Isoalkanes C7-8

NOAEL F1: 3000 ppm
NOAEL F2: 3000 ppm
本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

種: ラット
性: オスおよびメス
投与経路: 吸入(蒸気)
曝露回数: 6 hr/d; 5 d/wk
方法: OECD 試験ガイドライン 416
NOAEL Parent: 10,560 mg/m3
NOAEL F1: 31,680 mg/m3
NOAEL F2: 31,680 mg/m3
生殖および発達毒性テストは繁殖に対していかなる影響をも示さなかった。
本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

Cyclopentane

種: ラット
性: オス
投与経路: 吸入
投与量: 0, 500, 2000, 7000 ppm
曝露回数: 6 h/day
NOAEL Parent: 2000 ppm
NOAEL F1: 2000 ppm
NOAEL F2: 2000 ppm
減少した胎児の体重。
本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

n-heptane

種: ラット
性: 男性および女性
投与経路: 吸入
投与量: 0, 900, 3000, 9000 ppm
曝露回数: 6 hr/d, 5 d/wk
試験期間: 13 wk
方法: OECD 試験ガイドライン 416
NOAEL Parent: 3000ppm
NOAEL F1: 3000 ppm
NOAEL F2: 3000 ppm
本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

n-Hexane

種: ラット
性: オス
投与経路: 吸入
投与量: 5,000 ppm
曝露回数: 16 hr/d, 6 d/wk
試験期間: 6 wks
生殖細胞系列の損失を特徴とする永続的な睾丸障害

1-Hexene

種: ラット
性: オス
投与経路: 経口(胃管栄養法)
投与量: 0, 100, 500, 1000 mg/kg
曝露回数: daily
試験期間: 44 d

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

	被験物質: 該当 方法: OECD ガイドライン 421 NOAEL Parent: 1,000 mg/kg NOAEL F1: 1,000 mg/kg 種: ラット 性: メス 投与経路: 経口 (胃管栄養法) 投与量: 0, 100, 500, 1000 mg/kg 曝露回数: daily 試験期間: 41-51 d 被験物質: 該当 方法: OECD ガイドライン 421 NOAEL Parent: 1,000 mg/kg NOAEL F1: 1,000 mg/kg
2-methyl-2-butene	種: ラット 性: オスおよびメス 投与経路: 吸入 投与量: 580, 2000, 7000 ppm 曝露回数: 6 h/d, 7 d/wk 試験期間: 4 wks 方法: OECD テストガイドライン 423 NOAEL Parent: 7000 ppm NOAEL F1: 7000 ppm 異状は認められず
Cyclohexane	種: ラット 投与経路: 吸入 投与量: 0, 500, 2000, 7000 ppm 曝露回数: 6 hr/d, 5 d/wk 方法: OECD 試験ガイドライン 416 NOAEL Parent: 500 ppm NOAEL F1: 7000 ppm NOAEL F2: 7000 ppm
n-Pentane	種: ラット 性: オス 投与経路: 吸入 投与量: 0, 5, 10, 20 mg/l 曝露時間: 13 wk 試験期間: 6hrs/day, 5 days/wk NOAEL Parent: 20 mg/l 異状は認められず

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

	種: ラット 性: メス 投与経路: 吸入 投与量: 0, 5, 10, 20 mg/l 曝露時間: 13 wk 試験期間: 6hrs/day, 5days/wk NOAEL Parent: 20 mg/l 異状は認められず
Methylcyclohexane	種: ラット 性: オス 投与経路: 経口 (胃管栄養法) 投与量: 62.5, 250, 1000 mg/kg 曝露回数: daily, 7 d/wk 試験期間: 28 方法: OECD テストガイドライン 423 NOAEL Parent: 1,000 mg/kg NOAEL F1: 1,000 mg/kg 種: ラット 性: メス 投与経路: 経口 (胃管栄養法) 投与量: 62.5, 250, 1000 mg/kg 曝露回数: daily, 7 d/wk 試験期間: 46 方法: OECD テストガイドライン 423 NOAEL Parent: 1,000 mg/kg NOAEL F1: 1,000 mg/kg 種: ラット 性: オスおよびメス 投与経路: 吸入 (蒸気) 投与量: 500, 2000, 7000 ppm 曝露回数: daily, 7 d/wk 試験期間: 28 方法: OECD 試験ガイドライン 416 NOAEL Parent: 500 ppm NOAEL F1: 500 ppm NOAEL F2: 2000 ppm 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
発生毒性	
Hydrocarbons, C3-11, catalytic cracker distillates	: 種: ラット 曝露時間: GD6-GD19 曝露回数: 6 h/d 試験期間: Day 20 of Gestation 方法: OECD ガイドライン 414 NOAEL Teratogenicity: 23900 mg/m3 NOAEL Maternal: 23900 mg/m3
Light Alkylate naptha	種: ラット 投与経路: 経皮

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

Toluene

投与量: 30, 125, 500 mg/kg/d
曝露時間: GD 0 - 19
曝露回数: Daily
試験期間: 19 d
NOAEL Teratogenicity: 500 mg/kg
NOAEL Maternal: 500 mg/kg
動物実験では退治発育への影響は無かった。
本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

Isopentane

種: ラット
投与経路: 吸入
投与量: 0, 100, 500, 2000 ppm
試験期間: 95 d
NOAEL Teratogenicity: 400-750 ppm

種: ラット
投与経路: 経口 (胃管栄養法)
投与量: 0, 100, 500, 1000 mg/kg/d
曝露時間: GD 6-15
曝露回数: daily
方法: OECD ガイドライン 414
NOAEL Teratogenicity: 1,000 mg/kg
NOAEL Maternal: 1,000 mg/kg
本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

種: ラット
投与経路: 吸入
投与量: 0, 500, 2000, 7000 ppm
曝露時間: GD 6-15
曝露回数: 5 d/wk
方法: OECD ガイドライン 414
NOAEL Teratogenicity: 7000 ppm
NOAEL Maternal: 500 - 2000 ppm
本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

種: ウサギ
投与経路: 吸入
投与量: 0, 500, 2000, 7000 ppm
曝露時間: GD 6-18
方法: OECD ガイドライン 414
NOAEL Teratogenicity: 7000 ppm
NOAEL Maternal: 7000 ppm
本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

2, 2, 4-Trimethylpentane
(Isooctane)

種: ラット
投与経路: 吸入
投与量: 0, 400, 1200 ppm
曝露回数: 6h/d
試験期間: GD6-15
NOAEL Teratogenicity: 1200 ppm
NOAEL Maternal: 1200 ppm
本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

Benzene, dimethyl-

種: ラット
投与経路: 吸入
投与量: 0, 900, 3000, 9000 ppm
曝露回数: 6h/d
試験期間: GD6-15
方法: OECD ガイドライン 414
NOAEL Teratogenicity: 9000 ppm
NOAEL Maternal: 3000 ppm
本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

種: ラット
投与経路: 吸入
投与量: 0, 805, 1610 ppm
曝露回数: 6 h/d
試験期間: GD 7-16
NOAEL Maternal: 1610 ppm

種: マウス
投与経路: 経口 (胃管栄養法)
投与量: 0, 780, 1960, 2619 mg/kg
曝露回数: 3 times/d
試験期間: GD 6-15
NOAEL Teratogenicity: 780 mg/kg
NOAEL Maternal: 780 mg/kg

C9-C11 Isoalkanes

種: ラット
投与経路: 吸入
投与量: 0, 291, 817 ppm
曝露回数: 6 h/d
試験期間: GD 6-15
NOAEL Teratogenicity: > 817 ppm
NOAEL Maternal: > 817 ppm

Isoalkanes C7-8

種: ラット
投与経路: 吸入
投与量: 500, 2000, 7000 ppm
曝露時間: 6 hr/d
試験期間: GD 6-15
方法: OECD ガイドライン 414
NOAEL Teratogenicity: > 21,000 mg/m3
NOAEL Maternal: > 21,000 mg/m3
動物実験では退治発育への影響は無かった。
本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

Cyclopentane

種: ラット
投与経路: 経口 (胃管栄養法)
投与量: 0, 100, 500, 1000 mg/kg
曝露時間: GD 6 - 15
曝露回数: daily
NOAEL Teratogenicity: 1,000 mg/kg
NOAEL Maternal: 1,000 mg/kg
本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

n-heptane

種: ラット
投与経路: 吸入
投与量: 0, 900, 3000, 9000 ppm
曝露時間: GD6-15
曝露回数: 6 hrs/d
NOAEL Teratogenicity: 9000 ppm
NOAEL Maternal: 3000 ppm

n-Hexane

種: ラット
投与経路: 吸入
投与量: 200, 1,000, 5,000 ppm
曝露回数: 20 hr/d, daily
試験期間: GD 6-20
NOAEL Teratogenicity: 200 ppm
NOAEL Maternal: 200 ppm

種: マウス
投与経路: 吸入
投与量: 200, 1,000, 5,000 ppm
曝露回数: 20 hr/d, daily
試験期間: GD 6-17
NOAEL Maternal: 1,000 ppm

Naphthalene

種: ウサギ
投与経路: 経口 (胃管栄養法)
投与量: 40, 200, 400 mg/kg
試験期間: 29 d, GD 6-18
NOAEL Teratogenicity: 400 mg/kg

2-methyl-2-butene

種: ラット
投与経路: 吸入
投与量: 500, 2000, 8000 ppm
曝露時間: 6 h/d
試験期間: Days 5 -21
方法: OECD ガイドライン 414
NOAEL Teratogenicity: 8000 ppm
NOAEL Maternal: 8000 ppm
本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
動物実験では退治発育への影響は無かった。

Cyclohexane

種: ラット
投与経路: 吸入
投与量: 0, 500, 2,000, 7,000 PPM
曝露回数: 6 hr/d
試験期間: GD 6-15
方法: OECD ガイドライン 414
NOAEL Teratogenicity: 7,000 ppm
NOAEL Maternal: 500 ppm

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

	種: ウサギ 投与経路: 吸入 投与量: 0, 500, 2,000, 7,000 PPM 曝露回数: 6 hr/d 試験期間: GD 6-18 方法: OECD ガイドライン 414 NOAEL Teratogenicity: 7,000 ppm NOAEL Maternal: 500 ppm
n-Pentane	種: ラット 投与経路: 吸入 投与量: 0, 1000, 3000, 10000 ppm 曝露回数: 6 h/d 試験期間: GD 6-15 NOAEL Teratogenicity: 10,000 ppm
Methylcyclohexane	種: ラット 投与経路: 吸入 投与量: 500, 2000, 7000 ppm 曝露回数: 6 hr/d, 7 d/wk 試験期間: GD 7 - 16 方法: OECD ガイドライン 414 NOAEL Teratogenicity: 7000 ppm NOAEL Maternal: 500 ppm 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。 種: ウサギ 投与経路: 吸入 投与量: 500, 2000, 7000 ppm 曝露回数: 6 hr/d, 7 d/wk 試験期間: GD 6 - 18 方法: OECD ガイドライン 414 NOAEL Teratogenicity: 7000 ppm NOAEL Maternal: 500 ppm 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
誤えん有害性	

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

Naphtha, Petroleum, Heavy Catalytic Cracked	: 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
Naphtha (petroleum), light catalytic reformed	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
Hydrocarbons, C3-11, catalytic cracker distillates	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
Light Alkylate naptha	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
Toluene	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
Isopentane	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
3, 3-Dimethylpentane	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
2, 2, 4-Trimethylpentane (Isooctane)	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
Benzene, dimethyl-	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
C9-C11 Isoalkanes	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
Isoalkanes C7-8	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
Heptane, branched, cyclic and linear	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
Cyclopentane	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
n-heptane	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
n-Hexane	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
1-Hexene	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
Ethylbenzene	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
1, 2, 4-Trimethylbenzene	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
2, 2-Dimethylbutane	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
2-Methylpentane	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
Benzene	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
3-Methylpentane	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
2-Methylhexane	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
Methylcyclopentane	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
3-Methylhexane	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
2-methyl-2-butene	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
Cyclohexane	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
2, 3-Dimethylbutane	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
2, 3-Dimethylpentane	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
2, 4-Dimethylpentane	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
n-Pentane	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
Methylcyclohexane	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
2, 3, 4-Trimethylpentane	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.
Isoprene	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。.

CMR 影響

Naphtha, Petroleum, Heavy Catalytic Cracked	: 発がん性: ヒトに対して発がん性の可能性のある物質 生殖細胞変異原性: In vivo試験で、突然変異誘発性が示された 生殖毒性: 動物実験によると性的機能および繁殖力および/または発育への悪影響があることが一部立証されている。
Naphtha (petroleum), light catalytic reformed	発がん性: ヒトに対して発がん性の可能性のある物質 生殖細胞変異原性: In vivo試験で、突然変異誘発性が示された 生殖毒性: 動物実験によると性的機能および繁殖力および/ま

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

	たは発育への悪影響があることが一部立証されている。
Hydrocarbons, C3-11, catalytic cracker distillates	発がん性: 人間の発癌性物質。 生殖細胞変異原性: In vivo試験で、突然変異誘発性が示された 催奇形性: 動物実験によると性的機能および繁殖力および/または発育への悪影響があることが一部立証されている。 生殖毒性: 動物実験によると性的機能および繁殖力および/または発育への悪影響があることが一部立証されている。
Toluene	発がん性: ヒト発がん性としては格づけできない。 生殖細胞変異原性: 動物実験では遺伝子の突然変異への影響は無かった。 催奇形性: 動物実験によると発育に悪影響があることが一部立証されている。 生殖毒性: 動物実験によると性的機能および繁殖力および/または発育への悪影響があることが一部立証されている。
Isopentane	発がん性: 未決定の 生殖細胞変異原性: バクテリアまたは哺乳類培養細胞を用いた試験において遺伝子の突然変異作用は発現しなかった。、 In vivo試験で、突然変異誘発性が示されなかった 催奇形性: 動物実験では退治発育への影響は無かった。 生殖毒性: 動物実験では繁殖力への影響は無かった。
2, 2, 4-Trimethylpentane (Isooctane)	生殖細胞変異原性: バクテリアまたは哺乳類培養細胞を用いた試験において遺伝子の突然変異作用は発現しなかった。 催奇形性: 動物実験では退治発育への影響は無かった。 生殖毒性: 動物実験では繁殖力への影響は無かった。
Benzene, dimethyl-	発がん性: ヒト発がん性としては格づけできない。 生殖細胞変異原性: 動物実験においては遺伝子の突然変異効果は発現しなかった。 催奇形性: 胎児への損傷は、分類できない
Isoalkanes C7-8	発がん性: 未決定の 生殖細胞変異原性: In vitro試験で、突然変異誘発性が示されなかった 生殖毒性: 動物実験による限り性的機能および繁殖力、発育への悪影響に関わる 証拠は無い。
n-heptane	生殖細胞変異原性: バクテリアまたは哺乳類培養細胞を用いた試験において遺伝子の突然変異作用は発現しなかった。 催奇形性: 動物実験では退治発育への影響は無かった。 生殖毒性: 生殖に対する毒性は無い
n-Butane	発がん性: 証拠の重要性からすると、発がん性物質として分類されない 生殖細胞変異原性: 根拠が薄く生殖細胞突然変異源として分類することはできない。 催奇形性: 未決定の 生殖毒性: 証拠の重要性からすると、生殖毒性性物質として分類されない

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

n-Hexane	発がん性: ヒト発がん性としては格づけできない。 生殖細胞変異原性: 動物実験においては遺伝子の突然変異効果は発現しなかった。 催奇形性: 動物実験では退治発育への影響は無かった。 生殖毒性: 動物実験によると性的機能および繁殖力および/または発育への悪影響があることが一部立証されている。
1-Hexene	発がん性: 未決定の 生殖細胞変異原性: バクテリアまたは哺乳類培養細胞を用いた試験において遺伝子の突然変異作用は発現しなかった。 催奇形性: 動物実験では退治発育への影響は無かった。 生殖毒性: 動物実験では繁殖力への影響は無かった。
Ethylbenzene	発がん性: 証拠の重要性からすると、発がん性物質として分類されない 生殖細胞変異原性: In vivo試験で、突然変異誘発性が示されなかった 催奇形性: 動物実験で催奇形性は示さなかった。 生殖毒性: 生殖に対する毒性は無い
Naphthalene	発がん性: 動物実験において発がん性の限定的な証拠がある
Benzene	発がん性: 人間の発癌性物質。 生殖細胞変異原性: In vivo試験で、突然変異誘発性が示された 催奇形性: 動物実験で催奇形性は示さなかった。 生殖毒性: 動物実験では繁殖力への影響は無かった。
2-methyl-2-butene	発がん性: 動物実験において発がん性の限定的な証拠がある 生殖細胞変異原性: In vitro試験で、突然変異誘発性が示された 催奇形性: 動物実験では退治発育への影響は無かった。 生殖毒性: 動物実験では繁殖力への影響は無かった。
Cyclohexane	発がん性: 証拠の重要性からすると、発がん性物質として分類されない 生殖細胞変異原性: 動物実験においては遺伝子の突然変異効果は発現しなかった。 催奇形性: 動物実験で催奇形性は示さなかった。 生殖毒性: 生殖に対する毒性は無い
Methylcyclohexane	発がん性: 未決定の 生殖細胞変異原性: バクテリアまたは哺乳類培養細胞を用いた試験において遺伝子の突然変異作用は発現しなかった。 催奇形性: 動物実験では退治発育への影響は無かった。 生殖毒性: 動物実験では繁殖力への影響は無かった。
Isoprene	発がん性: ヒトに対して発がん性の可能性のある物質 生殖細胞変異原性: In vitro試験で、突然変異誘発性が示された

UTG 96 (unleaded test gasoline)

詳細情報

: 過剰暴露により起こりうる症状には、頭痛、めまい、疲労

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

感、吐き気、嘔吐がある。・ TLVより著しく高い濃度は、昏睡効果を起こすことがある。・ 溶剤は皮膚を脱脂することがある。・

12. 環境影響情報

魚毒性

Naphtha, Petroleum, Heavy Catalytic Cracked	: LL50: 10 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: Oncorhynchus mykiss (ニジマス) 半静止試験 方法: OECD 試験ガイドライン 203
Naphtha (petroleum), light catalytic reformed	LL50: 8.2 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ) 半静止試験
Hydrocarbons, C3-11, catalytic cracker distillates	1 - 100 mg/l 魚に対して毒性がある。
Light Alkylate naphtha	LL50: 8.2 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ) 半静止試験
Toluene	LC50: 18 - 36 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)
Isopentane	LC50: 4.26 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: Oncorhynchus mykiss (ニジマス) 半静止試験 方法: OECD 試験ガイドライン 203 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。 LL50: 34.3 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: Oncorhynchus mykiss (ニジマス) 方法: QSARのデータをモデル化 値はOECD Toolbox、DEREK、VEGA QSARモデル (シーザーモデル) 等を用いるSAR/AARアプローチに基いて算定されている。
2, 2, 4-Trimethylpentane (Isooctane)	LC50: 0.11 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: Oncorhynchus mykiss (ニジマス) 半静止試験 方法: OECD 試験ガイドライン 203 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
Benzene, dimethyl-	LC50: 8.2 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: Salmo gairdneri (ニジマス)
C9-C11 Isoalkanes	LL50: 3.6 mg/l 曝露時間: 96 HR

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

	種: Oncorhynchus mykiss (ニジマス) 半静止試験 方法: OECD 試験ガイドライン 203 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
Isoalkanes C7-8	LL50: 3 - 10 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: Oncorhynchus mykiss (ニジマス) 方法: OECD 試験ガイドライン 203 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
Cyclopentane	LL50: 29.3 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: 魚類 方法: QSARのデータをモデル化
n-heptane	LL50: 5.738 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: Oncorhynchus mykiss (ニジマス) 方法: QSARのデータをモデル化
n-Hexane	LL50: 12.51 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: Oncorhynchus mykiss (ニジマス) 方法: QSARのデータをモデル化
1-Hexene	LC50: 5.6 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: Oncorhynchus mykiss (ニジマス) 半静止試験 被験物質: 該当 方法: OECD 試験ガイドライン 203
Ethylbenzene	LC50: 4.3 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: Marone saxatilis (シマスズキ)
Naphthalene	LC50: 3.2 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)
Benzene	LC50: 5.3 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: Oncorhynchus mykiss (ニジマス) 流水式試験 被験物質: 該当 方法: OECD 試験ガイドライン 203
3-Methylpentane	データなし
Methylcyclopentane	LL50: 18.27 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: 魚類 方法: QSAR
2-methyl-2-butene	LC50: 4.99 mg/l 曝露時間: 96 HR
整理番号:100000013939	
47/69	

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

	種: <i>Oncorhynchus mykiss</i> (ニジマス) 半静止試験 方法: OECD 試験ガイドライン 203
Cyclohexane	LC50: 4.53 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: <i>Pimephales promelas</i> (ファットヘッドミノウ) 方法: OECD 試験ガイドライン 203
2, 3-Dimethylbutane	LC50: 6.68 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: 魚類 方法: QSARのデータをモデル化
n-Pentane	LL50: 10.6 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: <i>Oncorhynchus mykiss</i> (ニジマス) 方法: QSARのデータをモデル化 値はOECD Toolbox、DEREK、VEGA QSARモデル (シーザーモデル) 等を用いるSAR/AARアプローチに基いて算定されている。
Methylcyclohexane	LC50: 2.07 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: 魚類 半静止試験
Isoprene	LC50: 7.43 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: <i>Oncorhynchus mykiss</i> (ニジマス) 半静止試験 方法: OECD 試験ガイドライン 203

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性

Naphtha, Petroleum, Heavy Catalytic Cracked	: EC50: 4.5 mg/l 曝露時間: 48 HR 種: <i>Daphnia magna</i> (オオミジンコ) 止水式試験 方法: OECD 試験ガイドライン 202
Hydrocarbons, C3-11, catalytic cracker distillates Light Alkylate naphtha	1 - 100 mg/l 魚およびプランクトンへの毒性影響 EC50: 4.5 mg/l 曝露時間: 48 HR 種: <i>Daphnia magna</i> (オオミジンコ) 止水式試験 方法: OECD 試験ガイドライン 202
Toluene	EC50: 3.78 mg/l 曝露時間: 48 HR 種: <i>Daphnia magna</i> (オオミジンコ)
Isopentane	EC50: 2.3 mg/l 曝露時間: 48 HR 種: <i>Daphnia magna</i> (オオミジンコ) 止水式試験 方法: OECD 試験ガイドライン 202

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

	EC50: 59.9 mg/l 曝露時間: 48 HR 種: <i>Daphnia magna</i> (オオミジンコ) 方法: QSARのデータをモデル化 値はOECD Toolbox、DEREK、VEGA QSARモデル (シーザーモデル) 等を用いるSAR/AARアプローチに基いて算定されている。
2, 2, 4-Trimethylpentane (Isooctane)	EC50: 0.4 mg/l 曝露時間: 48 HR 種: <i>Daphnia magna</i> (オオミジンコ) 止水式試験 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
C9-C11 Isoalkanes	EC50: 22 - 46 mg/l 曝露時間: 48 HR 種: <i>Daphnia magna</i> (オオミジンコ) 止水式試験 方法: OECD 試験ガイドライン 202 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
Isoalkanes C7-8	EC50: 4.6 - 10 mg/l 曝露時間: 48 HR 種: <i>Daphnia magna</i> (オオミジンコ) 止水式試験 方法: OECD 試験ガイドライン 202 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
Cyclopentane	EC50: 2.3 mg/l 曝露時間: 48 HR 種: <i>Daphnia magna</i> (オオミジンコ) 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
n-heptane	EC50: 1.5 mg/l 曝露時間: 48 HR 種: <i>Daphnia magna</i> (オオミジンコ) 止水式試験 水生生物に有毒。
	LC50: 0.1 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: <i>Mysidopsis bahia</i> (アミ) 半静止試験 水生生物に猛毒。
n-Hexane	EC50: 21.85 mg/l 曝露時間: 48 HR 種: <i>Daphnia magna</i> (オオミジンコ) 方法: QSARのデータをモデル化
1-Hexene	EC50: 4.4 mg/l 曝露時間: 48 HR 種: <i>Daphnia magna</i> (オオミジンコ) 止水式試験 被験物質: 非該当 方法: OECD 試験ガイドライン 202 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
Ethylbenzene	LC50: 2.6 mg/l 曝露時間: 96 HR

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

	種: <i>Mysidopsis bahia</i> (アミ) EC50: 2.2 mg/l 曝露時間: 48 HR 種: <i>Daphnia magna</i> (オオミジンコ) 方法: OECD 試験ガイドライン 202
2-Methylpentane	3.649 mg/l 曝露時間: 48 HR 種: <i>Daphnia</i> (ミジンコ属) 方法: ECOSARを使用して計算された値。
Naphthalene	LC50: 2.16 mg/l 曝露時間: 48 HR 種: <i>Daphnia magna</i> (オオミジンコ)
Benzene	EC50: 10 mg/l 曝露時間: 48 HR 種: <i>Daphnia magna</i> (オオミジンコ) 止水式試験 被験物質: 該当 方法: OECD 試験ガイドライン 202
3-Methylpentane	データなし
Methylcyclopentane	LC50: 4.45 mg/l 曝露時間: 48 HR 種: <i>Daphnia magna</i> (オオミジンコ) 方法: QSAR
2-methyl-2-butene	EC50: 3.84 mg/l 曝露時間: 48 HR 種: <i>Daphnia magna</i> (オオミジンコ) 止水式試験 方法: OECD 試験ガイドライン 202
Cyclohexane	EC50: 0.9 mg/l 曝露時間: 48 HR 種: <i>Daphnia magna</i> (オオミジンコ) 方法: OECD 試験ガイドライン 202
2,3-Dimethylbutane	LC50: 4.21 mg/l 曝露時間: 48 HR 種: <i>Daphnia</i> (ミジンコ属) 方法: QSARのデータをモデル化 データなし
n-Pentane	EC50: 18.5 mg/l 曝露時間: 48 HR 種: <i>Daphnia magna</i> (オオミジンコ) 方法: QSARのデータをモデル化 値はOECD Toolbox、DEREK、VEGA QSARモデル (シーザーモデル) 等を用いるSAR/AARアプローチに基いて算定されている。
Methylcyclohexane	EC50: 0.326 mg/l 曝露時間: 48 HR

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

Hydrogen Sulfide	種: <i>Daphnia magna</i> (オオミジンコ) 半静止試験 EC50: 0.12 mg/l 曝露時間: 48 HR 種: <i>Daphnia magna</i> (オオミジンコ) 止水式試験 分析モニタリング: 該当 被験物質: 該当 方法: OECD 試験ガイドライン 202
Isoprene	EC50: 5.77 mg/l 曝露時間: 48 HR 種: <i>Daphnia magna</i> (オオミジンコ)
藻類に対する毒性	
Naphtha, Petroleum, Heavy Catalytic Cracked	: ErL50: 3.1 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: <i>Selenastrum capricornutum</i> (緑藻) 止水式試験 方法: OECD 試験ガイドライン 201
Hydrocarbons, C3-11, catalytic cracker distillates	1 - 100 mg/l 藻に対して毒性がある。
Light Alkylate naphtha	EC50: 3.1 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: <i>Selenastrum capricornutum</i> (藻類) 止水式試験 方法: OECD 試験ガイドライン 201
Toluene	EC50: 134 mg/l 曝露時間: 72 HR 種: <i>Chlamydomonas angulosa</i> (緑藻類)
Isopentane	EC50: 7.51 mg/l 曝露時間: 72 HR 種: <i>Scenedesmus capricornutum</i> (淡水産藻) 成長抑制 方法: OECD 試験ガイドライン 201 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
	EC50: 25.3 mg/l 曝露時間: 72 HR 種: <i>Raphidocellus subcapitata</i> (藻類) 方法: QSARのデータをモデル化 値はOECD Toolbox、DEREK、VEGA QSARモデル (シーザーモデル) 等を用いるSAR/AARアプローチに基いて算定されている。
2, 2, 4-Trimethylpentane (Isooctane)	EC50: 2.943 mg/l 曝露時間: 72 HR 方法: QSARのデータをモデル化
C9-C11 Isoalkanes	ErL50: > 1,000 mg/l 曝露時間: 72 HR 種: <i>Pseudokirchneriella subcapitata</i> (セレナストラム・カプリコルナタム)

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

	止水式試験 方法: OECD 試験ガイドライン 201 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
Isoalkanes C7-8	EC50: 29.0 mg/l 曝露時間: 72 HR 種: <i>Pseudokirchneriella subcapitata</i> (緑藻) 成長抑制 方法: OECD 試験ガイドライン 201
Cyclopentane	EC50: 2.04 mg/l 曝露時間: 72 HR 種: <i>Scenedesmus capricornutum</i> (淡水産藻) 止水式試験 方法: OECD 試験ガイドライン 201 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
n-heptane	EC50: 4.338 mg/l 曝露時間: 72 HR 種: <i>Pseudokirchneriella subcapitata</i> (ムレミカツキモ) 方法: QSAR
n-Hexane	EC50: 9.29 mg/l 曝露時間: 72 HR 種: <i>Pseudokirchneriella subcapitata</i> (緑藻) 方法: QSARのデータをモデル化
1-Hexene	最大無影響濃度: 1.8 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: <i>Pseudokirchneriella subcapitata</i> (緑藻) 成長抑制 方法: OECD 試験ガイドライン 201 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。 EC50: > 5.5 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: <i>Pseudokirchneriella subcapitata</i> (緑藻) 成長抑制 方法: OECD 試験ガイドライン 201 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
Ethylbenzene	ErC50: 5.0 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: <i>Selenastrum capricornutum</i> (藻類) ErC50: 7.7 mg/l 曝露時間: 72 HR 種: <i>Skeletonema costatum</i> (海草)
2-Methylpentane	4.321 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: 緑藻 方法: ECOSARを使用して計算された値。
Naphthalene	EC50: 2.96 mg/l 曝露時間: 48 HR 種: <i>Selenastrum capricornutum</i> (藻類)
Benzene	ErC50: 100 mg/l
整理番号:100000013939	
52/69	

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

	曝露時間: 72 HR 種: Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻) 被験物質: 該当 方法: OECD 試験ガイドライン 201
Methylcyclopentane	EC50: 5.048 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: 緑藻 方法: QSAR
2-methyl-2-butene	ErC50: 13.2 mg/l 曝露時間: 72 HR 種: Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻) 止水式試験 方法: OECD 試験ガイドライン 201
Cyclohexane	EbC50: 3.4 mg/l 曝露時間: 72 HR 種: Selenastrum capricornutum (藻類) 最大無影響濃度: 0.925 mg/l 曝露時間: 72 HR 種: Pseudokirchneriella subcapitata (ムレミカヅキモ) 方法: OECD 試験ガイドライン 201
n-Pentane	EC50: 7.79 mg/l 曝露時間: 72 HR 種: Raphidocellus subcapitata (藻類) 方法: QSARのデータをモデル化 値はOECD Toolbox、DEREK、VEGA QSARモデル (シーザーモデル) 等を用いるSAR/AARアプローチに基いて算定されている。
Methylcyclohexane	EC50: 0.134 mg/l 曝露時間: 72 HR 種: Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻) 止水式試験
Hydrogen Sulfide	EC50: 1.87 mg/l 曝露時間: 24 HR 種: Selenastrum capricornutum (藻類) 止水式試験 被験物質: 該当
Isoprene	EC50: > 35.2 mg/l 曝露時間: 96 HR 種: Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)
M-ファクター benzene hexahydride	: M-Factor (Acute Aquat. Tox.) 1 M-Factor (Chron. Aquat. Tox.) 1
M-ファクター methylcyclohexane	M-Factor (Acute Aquat. Tox.) 1 M-Factor (Chron. Aquat. Tox.) 1

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

微生物毒性

Methylcyclohexane : IC50: 29 mg/l
曝露時間: 15 HR
成長抑制

魚毒性 (慢性毒性)

Hydrocarbons, C3-11, catalytic cracker distillates : NOEL 無影響濃度 (量) : 2.6 mg/l
魚およびプランクトンへの毒性影響
Isopentane EL10: 6.57 mg/l
曝露時間: 60 TEN
種: Oncorhynchus mykiss (ニジマス)
方法: QSARのデータをモデル化
値はOECD Toolbox、DEREK、VEGA QSARモデル (シーザーモデル) 等を用いるSAR/AARアプローチに基いて算定されている。

C9-C11 Isoalkanes NOELR: 0.132 mg/l
種: Oncorhynchus mykiss (ニジマス)
方法: QSARのデータをモデル化

Isoalkanes C7-8 EL10: 0.38 mg/l
曝露時間: 60 TEN
種: Oncorhynchus mykiss (ニジマス)
方法: QSARのデータをモデル化

n-heptane NOELR: 1.284 mg/l
曝露時間: 28 TEN
種: Oncorhynchus mykiss (ニジマス)
方法: QSARのデータをモデル化

n-Pentane EL10: 2.03 mg/l
曝露時間: 60 TEN
種: Oncorhynchus mykiss (ニジマス)
方法: QSARのデータをモデル化
値はOECD Toolbox、DEREK、VEGA QSARモデル (シーザーモデル) 等を用いるSAR/AARアプローチに基いて算定されている。

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 (慢性毒性)

Naphtha, Petroleum, Heavy Catalytic Cracked : NOELR: 2.6 mg/l
曝露時間: 21 TEN
種: Daphnia magna (オオミジンコ)
半静止試験
方法: OECD 試験ガイドライン 211

Hydrocarbons, C3-11, : NOEL 無影響濃度 (量) : 2.6 mg/l

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

catalytic cracker distillates	種: Daphnia sp. (ダフニア sp.) 魚およびプランクトンへの毒性影響
Light Alkylate naptha	: NOELR: 2.6 mg/l 曝露時間: 21 TEN 種: Daphnia magna (オオミジンコ) 半静止試験 方法: OECD 試験ガイドライン 211
Isopentane	: EL10: 11.5 mg/l 曝露時間: 21 TEN 種: Daphnia magna (オオミジンコ) 値はOECD Toolbox、DEREK、VEGA QSARモデル (シーザーモデル) 等を用いるSAR/AARアプローチに基いて算定されている。
2, 2, 4-Trimethylpentane (Isooctane)	: NOEL 無影響濃度 (量): 0.17 mg/l 曝露時間: 21 TEN 種: Daphnia magna (オオミジンコ) 方法: OECD 試験ガイドライン 211 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
Isoalkanes C7-8	: NOELR: 1 mg/l 曝露時間: 21 TEN 種: Daphnia magna (オオミジンコ) 方法: OECD 試験ガイドライン 211 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
Ethylbenzene	: 最大無影響濃度: 1 mg/l 曝露時間: 7 TEN 種: Daphnia pulex (ミジンコ) 半静止試験 分析モニタリング: 該当
n-Pentane	: EL10: 3.54 mg/l 曝露時間: 21 TEN 種: Daphnia magna (オオミジンコ) 値はOECD Toolbox、DEREK、VEGA QSARモデル (シーザーモデル) 等を用いるSAR/AARアプローチに基いて算定されている。
Hydrogen Sulfide	: データは確定的であるが分類には不足しているので分類されていない。
生分解性	
Naphtha, Petroleum, Heavy Catalytic Cracked	: 好気性 結果: 本質的に生分解性。 96 % 試験期間: 56 TEN 方法: ISO/DIS 14593
Naphtha (petroleum), light catalytic reformed	: 好気性 96.17 % 方法: ISO/DIS 14593

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

	本質的に生分解性を有すると考えられる。.
Hydrocarbons, C3-11, catalytic cracker distillates	: 96.17 % 試験期間: 28 TEN 本質的に生分解性を有すると考えられる。.
Light Alkylate naptha	: 本物質の即時的な生物分解性は期待できない。 本質的に生分解性を有すると考えられる。.
Toluene	: 本物質は易生分解性であると予想される。
Isopentane	: 好気性 結果: 易分解性。 71.43 % 試験期間: 28 TEN 方法: OECD 試験ガイドライン 301F
2,2,4-Trimethylpentane (Isooctane)	: 結果: 易分解性ではない。 方法: OECD 試験ガイドライン 301 本質的に生分解性を有すると考えられる。. 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
Benzene, dimethyl-	: 本物質は易生分解性であると予想される。
C9-C11 Isoalkanes	: 好気性 53 % 試験期間: 28 TEN 方法: OECD 試験ガイドライン 301F 本物質の即時的な生物分解性は期待できない。 本質的に生分解性を有すると考えられる。. 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
Isoalkanes C7-8	: 結果: 易分解性ではない。 60 % 試験期間: 60 TEN 方法: OECD 試験ガイドライン 301F 本質的に生分解性を有すると考えられる。. 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
Cyclopentane	: 好気性 結果: 易分解性ではない。 0 % 試験期間: 28 TEN 方法: OECD 試験ガイドライン 301F 本質的に生分解性を有すると考えられる。.
n-heptane	: 結果: 易分解性。 70 % 試験期間: 10 TEN
n-Butane	: 本物質は易生分解性であると予想される。
n-Hexane	: 本物質は易生分解性であると予想される。

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

1-Hexene	: 67 - 98 % 試験期間: 28 TEN 被験物質: 該当 この製品の生分解性テストの結果によれば、すぐに生分解すると考えられます。
Ethylbenzene	: 本物質は易生分解性であると予想される。
2, 2-Dimethylbutane	: 本物質は揮発性があり、大気からの遮断が必要である。 本質的に生分解性を有すると考えられる。.
2-Methylpentane	: 生物分解性があると期待されている 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
Benzene	: この製品の生分解性テストの結果によれば、すぐに生分解すると考えられます。
Methylcyclopentane	: 好気性 結果: 易分解性。 93 - 94 % 試験期間: 28 TEN 方法: OECD テスト ガイドライン 301C 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。
2-methyl-2-butene	: 好気性 7 % 試験期間: 28 TEN 方法: OECD 試験ガイドライン 301D 本物質の即時的な生物分解性は期待できない。
Cyclohexane	: 77 % 試験期間: 28 TEN 方法: OECD 試験ガイドライン 301 本物質は易生分解性であると予想される。
n-Pentane	: 結果: 易分解性。 87 % 方法: OECD 試験ガイドライン 301F
Methylcyclohexane	: 好気性 0 % 試験期間: 28 TEN 方法: OECD 試験ガイドライン 301D
Hydrogen Sulfide	: 生分解性の判定方法は無機物質には適用されない。 本物質は易生分解性であると予想される。
Isoprene	: 生物分解性があると期待されている
物理化学的除去性	

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

Hydrogen Sulfide : 製品は、非生物的（例：化学または光分解）プロセスにより水から除去できます。
水から容易に除去される

生体蓄積性

Naphtha, Petroleum, Heavy : この物質は、生物体内に蓄積される可能性がある。

Catalytic Cracked : この物質は、生物体内に蓄積される可能性がある。

Naphtha (petroleum), light : この物質は、生物体内に蓄積される可能性がある。

catalytic reformed : データなし

Hydrocarbons, C3-11, : データなし

catalytic cracker

distillates

Light Alkylate naphtha : この物質は、生物体内に蓄積される可能性がある。

Toluene : この材料は生物濃縮には見込まれない。

Isopentane : 水生生物に蓄積される可能性は低い。

2, 2, 4-Trimethylpentane : 生物濃縮因子 (BCF) : 231
(Isooctane) 方法: QSARのデータをモデル化
この材料は生物濃縮には見込まれない。

Benzene, dimethyl- : この材料は生物濃縮には見込まれない。

C9-C11 Isoalkanes : この材料は生物濃縮には見込まれない。
本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

Isoalkanes C7-8 : この材料は生物濃縮には見込まれない。

Cyclopentane : 水生生物に蓄積される可能性は低い。

n-heptane : 生物濃縮因子 (BCF) : 552
方法: QSARのデータをモデル化
この材料は生物濃縮には見込まれない。

n-Butane : この材料は生物濃縮には見込まれない。

n-Hexane : 生物濃縮因子 (BCF) : 501
生物体内に、大量には蓄積されない。

1-Hexene : この材料は生物濃縮には見込まれない。

Ethylbenzene : 生物濃縮因子 (BCF) : 110

2, 2-Dimethylbutane : 水生生物に蓄積される可能性は低い。

2-Methylpentane : 生物体内に、大量には蓄積されない。

Benzene : 生物濃縮因子 (BCF) : 13

Methylcyclopentane : この材料は生物濃縮には見込まれない。

Cyclohexane : 生物濃縮因子 (BCF) : 167

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

この材料は生物濃縮には見込まれない。

n-Pentane : 生物濃縮因子 (BCF) : 171
 方法: QSARのデータをモデル化
 この材料は生物濃縮には見込まれない。

Methylcyclohexane : データなし

Hydrogen Sulfide : この材料は生物濃縮には見込まれない。

移動性

Naphtha, Petroleum, Heavy Catalytic Cracked : データなし

Naphtha (petroleum), light catalytic reformed : データなし

Light Alkylate naptha : 本製品は水中で浮遊または沈潜する。
 放出後、空中に消散する。

Toluene : 土壌に吸着するとは考えられていない。

Isopentane : データなし

2, 2, 4-Trimethylpentane (Isooctane) : 溶媒: 空気
 方法: 計算, マッカイ・レベルIファガシティモデル
 放出後、空中に消散する。

C9-C11 Isoalkanes : 製品は様々な環境区画に分散される (土壌/ 水/ 大気)。

Isoalkanes C7-8 : 溶媒: 空気
 方法: 計算, マッカイ・レベルIIIファガシティモデル
 コンテンツ: 100 %

Cyclopentane : データなし

n-heptane : 溶媒: 空気
 方法: 計算, マッカイ・レベルIファガシティモデル
 コンテンツ: 100 %
 放出後、空中に消散する。

n-Butane : 製品は容易に気化する。

n-Hexane : 方法: 計算, マッカイ・レベルIIIファガシティモデル
 製品は様々な環境区画に分散される (土壌/ 水/ 大気)。

1-Hexene : データなし

Ethylbenzene : 方法: 計算, マッカイ・レベルIファガシティモデル
 空気中に急速に分散します。

Benzene : データなし

Methylcyclopentane : データなし

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

Cyclohexane	: 土壌に吸着するとは考えられていない。
n-Pentane	: 放出後、空中に消散する。
Hydrogen Sulfide	: データなし 製品は容易に気化する。
PBT アセスメントの結果 Naphtha, Petroleum, Heavy Catalytic Cracked	: 分類されていない PBT (難分解性で生物蓄積性の有毒) 物質, 分類されていない vPvB (極めて難分解性で高い生物蓄積性) 物質
Toluene	: 分類されていない vPvB (極めて難分解性で高い生物蓄積性) 物質, 分類されていない PBT (難分解性で生物蓄積性の有毒) 物質
Isopentane	: 分類されていない PBT (難分解性で生物蓄積性の有毒) 物質, 分類されていない vPvB (極めて難分解性で高い生物蓄積性) 物質
2, 2, 4-Trimethylpentane (Isooctane)	: 分類されていない PBT (難分解性で生物蓄積性の有毒) 物質, 分類されていない vPvB (極めて難分解性で高い生物蓄積性) 物質
Isoalkanes C7-8	: 分類されていない PBT (難分解性で生物蓄積性の有毒) 物質, 分類されていない vPvB (極めて難分解性で高い生物蓄積性) 物質
n-heptane	: 分類されていない PBT (難分解性で生物蓄積性の有毒) 物質, 分類されていない vPvB (極めて難分解性で高い生物蓄積性) 物質
n-Butane	: 難分解性、生体蓄積性、毒性 (PBT) ではない。、極めて難分 解性、高生体蓄積性 (vPvB) ではない。
n-Hexane	: 分類されていない vPvB (極めて難分解性で高い生物蓄積性) 物質, 分類されていない PBT (難分解性で生物蓄積性の有毒) 物質
1-Hexene	: 分類されていない PBT (難分解性で生物蓄積性の有毒) 物質, 分類されていない vPvB (極めて難分解性で高い生物蓄積性) 物質
Ethylbenzene	: 分類されていない vPvB (極めて難分解性で高い生物蓄積性) 物質, 分類されていない PBT (難分解性で生物蓄積性の有毒) 物質
Benzene	: 難分解性、生体蓄積性、毒性 (PBT) ではない。、極めて難分 解性、高生体蓄積性 (vPvB) ではない。
Methylcyclopentane	: 分類されていない PBT (難分解性で生物蓄積性の有毒) 物質, 分類されていない vPvB (極めて難分解性で高い生物蓄積性) 物質

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

2-methyl-2-butene	: 分類されていない PBT (難分解性で生物蓄積性の有毒) 物質, 分類されていない vPvB (極めて難分解性で高い生物蓄積性) 物質
Cyclohexane	: 分類されていない PBT (難分解性で生物蓄積性の有毒) 物質, 分類されていない vPvB (極めて難分解性で高い生物蓄積性) 物質
Methylcyclohexane	: 分類されていない PBT (難分解性で生物蓄積性の有毒) 物質, 分類されていない vPvB (極めて難分解性で高い生物蓄積性) 物質
生態系に関する追加情報	: 職業上の規則に反した取り扱い、処理が行われた場合は、環境に及ぼす危険性を除外して考えることはできない。、長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。

環境毒性アセスメント

水生環境有害性 短期 (急性)

Naphtha, Petroleum, Heavy Catalytic Cracked	: 水生生物に毒性。
Naphtha (petroleum), light catalytic reformed	: 水生生物に毒性。
Hydrocarbons, C3-11, catalytic cracker distillates	: 水生生物に毒性。
Light Alkylate naphtha	: 水生生物に毒性。
Toluene	: 水生生物に毒性。
Isopentane	: 水生生物に毒性。
3,3-Dimethylpentane	: 水生生物に非常に強い毒性。
2,2,4-Trimethylpentane (Isooctane)	: 水生生物に非常に強い毒性。
Benzene, dimethyl-	: 水生生物に毒性。
C9-C11 Isoalkanes	: 水生生物に毒性。
Isoalkanes C7-8	: 水生生物に毒性。
Heptane, branched, cyclic and linear	: 水生生物に非常に強い毒性。
Cyclopentane	: 水生生物に有害。
n-heptane	: 水生生物に非常に強い毒性。
n-Hexane	: 水生生物に毒性。
1-Hexene	: 水生生物に毒性。

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

Ethylbenzene	: 水生生物に毒性。
1, 2, 4-Trimethylbenzene	: 水生生物に毒性。
2, 2-Dimethylbutane	: 水生生物に毒性。
2-Methylpentane	: 水生生物に毒性。
Naphthalene	: 水生生物に非常に強い毒性。
Benzene	: 水生生物に毒性。
3-Methylpentane	: 水生生物に毒性。
2-Methylhexane	: 水生生物に非常に強い毒性。
Methylcyclopentane	: 水生生物に毒性。
3-Methylhexane	: 水生生物に非常に強い毒性。
2-methyl-2-butene	: 水生生物に毒性。
Cyclohexane	: 水生生物に非常に強い毒性。
2, 3-Dimethylbutane	: 水生生物に毒性。
2, 3-Dimethylpentane	: 水生生物に非常に強い毒性。
2, 4-Dimethylpentane	: 水生生物に非常に強い毒性。
n-Pentane	: 水生生物に毒性。
Methylcyclohexane	: 水生生物に非常に強い毒性。
2, 3, 4-Trimethylpentane	: 水生生物に非常に強い毒性。
Hydrogen Sulfide	: 水生生物に非常に強い毒性。
Isoprene	: 水生生物に毒性。
水生環境有害性 長期（慢性）	
Naphtha, Petroleum, Heavy Catalytic Cracked	: 長期継続的影響によって水生生物に毒性。
Naphtha (petroleum), light catalytic reformed	: 長期継続的影響によって水生生物に毒性。
Hydrocarbons, C3-11, catalytic cracker distillates	: 長期継続的影響によって水生生物に毒性。
Light Alkylate naptha	: 長期継続的影響によって水生生物に毒性。
Toluene	: 長期継続的影響によって水生生物に有害。
Isopentane	: 本物質は水生生物に有害であると考えられません。

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

3, 3-Dimethylpentane	: 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。
2, 2, 4-Trimethylpentane (Isooctane)	: 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。
Benzene, dimethyl-	: 長期継続的影響によって水生生物に有害。
C9-C11 Isoalkanes	: 長期継続的影響によって水生生物に毒性。
Isoalkanes C7-8	: 長期継続的影響によって水生生物に毒性。
Heptane, branched, cyclic and linear	: 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。
Cyclopentane	: 長期継続的影響によって水生生物に有害。
n-heptane	: 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。
n-Hexane	: 長期継続的影響によって水生生物に毒性。
1-Hexene	: データなし
Ethylbenzene	: 長期継続的影響によって水生生物に有害。
1, 2, 4-Trimethylbenzene	: 長期継続的影響によって水生生物に毒性。
2, 2-Dimethylbutane	: 長期継続的影響によって水生生物に毒性。
2-Methylpentane	: 長期継続的影響によって水生生物に毒性。
Naphthalene	: 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。
Benzene	: 長期継続的影響によって水生生物に有害。
3-Methylpentane	: 長期継続的影響によって水生生物に毒性。
2-Methylhexane	: 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。
Methylcyclopentane	: データなし
3-Methylhexane	: 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。
2-methyl-2-butene	: 長期継続的影響によって水生生物に毒性。
Cyclohexane	: 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。
2, 3-Dimethylbutane	: 長期継続的影響によって水生生物に毒性。
2, 3-Dimethylpentane	: 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。
2, 4-Dimethylpentane	: 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。
n-Pentane	: 長期継続的影響によって水生生物に毒性。
Methylcyclohexane	: 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。
2, 3, 4-Trimethylpentane	: 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。

安全データシート	
UTG 96 (unleaded test gasoline)	
版番号 3.4	改訂日 2026-08-19
Hydrogen Sulfide	: 非該当
Isoprene	: 長期継続的影響によって水生生物に毒性。
13. 廃棄上の注意	
このSDSの情報は、出荷される製品のみに関連する。 本物質は意図された目的に使用し、可能であれば再生利用すること。廃棄する必要がある場合、本物質は、RCRA (40 CFR 261) に基づき米国EPAに定義された、またはその他の州や地方自治体により定義された、有害廃棄物の基準が適用されることがある。適切な判断を下すために、所定の物理的性質の測定および規制対象物質の分析が必要な場合がある。本物質が有害廃棄物として分類されている場合には、連邦法により認可済みの危険廃棄物処理施設にて廃棄することが義務付けられている。 製品 : 本製品を排水溝、水路、地面に流さないこと。 薬剤または使用済み容器で池、水路、溝を汚染しないこと。 認可された廃棄物処理業者へ委託する。 汚染容器及び包装 : 残りの容器を空にする 製品入り容器と同様に処分する。 空の容器を再使用しない。 空のドラムを燃やしたり、切断トーチを使用しないこと	
14. 輸送上の注意	
ここに示される輸送の説明はバルク輸送に関するもののみであり、それ以外の包装済み製品輸送には適用されない（規制の定義を参照）。 他の輸送説明要件（専門的名称など）については、米国内外モードに特有、および量に特有の、適切な危険物取扱規定を調べること。 従って、ここに示す情報は本物質に対する船荷証券輸送記述に必ずしも一致しないことがある。 物質の引火点は、SDSと船荷証券との間にわずかな違いがあることがある。 US DOT (米国運輸省) UN1203, GASOLINE, 3, II, 海洋汚染物質, (2, 2, 4-TRIMETHYLPENTANE (ISOOCTANE), N-HEPTANE) IMO/IMDG (国際海洋危険物) UN1203, GASOLINE, 3, II, (-37 -C c.c.), 海洋汚染物質, (NAPHTHA, PETROLEUM, HEAVY CATALYTIC CRACKED) IATA (国際航空輸送協会) UN1203, GASOLINE, 3, II ADR (危険物の道路輸送に関する欧州協定) UN1203, GASOLINE, 3, II, (D/E), 環境危険有害性, (NAPHTHA, PETROLEUM, HEAVY CATALYTIC CRACKED)	
整理番号:100000013939	64/69

安全データシート	
UTG 96 (unleaded test gasoline)	
版番号 3.4	改訂日 2026-08-19
RID (危険物の国際輸送に関する欧州規則) 33,UN1203,GASOLINE, 3, II, 環境危険有害性, (NAPHTHA, PETROLEUM, HEAVY CATALYTIC CRACKED) ADN (危険物の国際内陸水路輸送に関する欧州協定) UN1203, GASOLINE, 3, II, 環境危険有害性, (NAPHTHA, PETROLEUM, HEAVY CATALYTIC CRACKED) IMO認定機器による海上大量輸送	
15. 適用法令	
国内法規制 毒物及び劇物取締法 ： 非該当 労働安全衛生法 名称等を通知すべき危険物及び有害物 法第57条の2 (則34条の2 別表2) ： Naphtha (petroleum), light alkylate(330) (168) (127) BENZENE, METHYL-(1437) xylenes(426) Pentamethylene(764) Hexane(1861) alpha Olefin C6(1868) 1, 2, 4-trimethylbenzene(404) ETHYLBENZOL(247) benzene(589) (1906) mothballs(1449) 2-MB-2(2122) benzene hexahydride(749) methylcyclohexane(576) 2-METHYL-1, 3-BUTADIENE(167)	
整理番号:100000013939	65/69

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

Hydrocarbons, C3-11, catalytic cracker distillates(330)
(127)

2, 2, 4-trimethylpentane(115)

3, 3-dimethylpentane(526)

2-methylbutane(1944)

butane(1720)

製造の許可を受けるべき有害物 : 非該当

表示要求の対象となる危険物質 法第57条 (則30条 別表2) : Naphtha (petroleum), light alkylate (330)
(168)
(127)

BENZENE, METHYL- (1437)

xylenes (426)

Pentamethylene (764)

Hexane (1861)

alpha Olefin C6 (1868)

1, 2, 4-trimethylbenzene (404)

ETHYLBENZOL (247)

benzene (589)

(1906)

mothballs (1449)

2-MB-2 (2122)

benzene hexahydride (749)

methylcyclohexane (576)

Hydrocarbons, C3-11, catalytic cracker distillates (330)
(127)

2, 2, 4-trimethylpentane (115)

3, 3-dimethylpentane (526)

2-methylbutane (1944)

butane (1720)

第二種有機溶剤等 : Heavy Cat Cracked oil(51)

Naphtha (petroleum), light catalytic reformed(51)

Hydrocarbons, C3-11, catalytic cracker distillates(51)

Naphtha (petroleum), light alkylate(51)

BENZENE, METHYL-(37)

xylenes(11)

Hexane(39)

鉛中毒予防規則 : 非該当

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

- 製造等が禁止される有害物 : 非該当
- 特定化学物質障害予防規則 第 二類物質 : ETHYLBENZOL(3.3)
benzene(30)
mothballs(23.2)
- 四アルキル鉛中毒予防規則 : 非該当
- 変異原性物質（既存） : mothballs, naphthalene, tar camphor, naphthalene (Molten), naphthalene (Refined or crude), naphthalene (Refined), naphthalene (Crude)
- : 非該当
- 健康障害防止指針公表物質 : ETHYLBENZOL

化審法

- 優先評価化学物質 : BENZENE, METHYL-(46)
xylenes(125)
Hexane(3)
1, 2, 4-trimethylbenzene(49)
(49)
ETHYLBENZOL(50)
benzene(45)
mothballs(76)
benzene hexahydride(96)
2-METHYL-1, 3-BUTADIENE(5)
(1-METHYLETHYL) BENZENE(126)

化学物質排出把握管理促進法

- 第一種指定化学物質 : BENZENE, METHYL-(300)
(300)
xylenes(80)
(80)
Knock Test Reference Fuel(731)
Hexane(392)
(392)
alpha Olefin C6(729)
1, 2, 4-trimethylbenzene(296)
(691)

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

ETHYLBENZOL(53)
(53)

mothballs(302)
(302)

benzene hexahydride(629)

特定第一種指定化学物質 : benzene(400)
(400)

その他の規制

既存化学物質リスト

- | | | |
|------------------|---|--|
| 欧州 EU REACH | : | インベントリーに従わない |
| スイス CH INV | : | インベントリーに従わない |
| アメリカ合衆国（米国） TSCA | : | TSCAインベントリーのActiveリストに記載されている、または準拠している |
| カナダ NDSL | : | この製品は、カナダ NDSL リストに記載されている成分を 1 または数種類含んでいる。 |
| オーストラリア AU AIIC | : | インベントリーに従わない |
| ニュージーランド NZIoC | : | インベントリーに従わない |
| 日本 ENCS | : | インベントリーに従わない |
| 日本 ISHL | : | インベントリーに記載されている、または準拠している |
| 韓国 KECI | : | インベントリーに従わない |
| フィリピン PICCS | : | インベントリーに従わない |
| 中国 IECSC | : | インベントリーに従わない |
| 台湾 TW TCSI | : | インベントリーに従わない |
| その他 TECI | : | インベントリーに従わない |

16. その他の情報

印刷日 : 2026-08-21

詳細情報

レガシー SDS 番号 : 34840

前バージョンからの大幅な変更は、余白に強調表示されている。 本バージョンは以前のすべてのバージョンと差し替えられる。

このSDSの情報は、出荷される製品のみに関連する。

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等を、安全に行っていただくために作成されたものです。 記載されている情報はいかなる保証もするものではありませんし、品質を特定するものでもありません。

UTG 96 (unleaded test gasoline)

版番号 3.4

改訂日 2026-08-19

ん。また、この MSDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料との組み合わせ使用に関しては有効ではありません。

安全データシートで使用するキーまたは凡例から略語や頭字語まで

ACGIH	米国産業衛生専門家会議	LD50	50%致死量
AIIC	オーストラリア工業化学品インベントリー	LOAEL	最小有害影響量
DSL	カナダ国内物質リスト	NFPA	米国消防庁
NDSL	カナダ非国内物質リスト	NIOSH	米国国立労働安全衛生研究所
CNS	中枢神経系	NTP	米国国家毒性プログラム
CAS	化学情報検索サービス機関	NZIoC	ニュージーランド化学物質台帳
EC50	有効濃度	NOAEL	無毒性量
EC50	50%影響濃度	NOEC	無影響濃度
EGEST	EOSCA一般暴露シナリオツール	OSHA	労働安全衛生庁
EOSCA	欧州油性化学物質協会 (European Oilfield Specialty Chemicals Association)	PEL	許容暴露限界
EINECS	欧州既存商業化学物質インベントリー	PICCS	フィリピン商業化学物質インベントリー
MAK	ドイツ最大許容濃度	PRNT	推定無毒性
GHS	世界調和システム	RCRA	資源保全再生法
>=	以上	STEL	短時間暴露限界
IC50	50%阻害濃度	SARA	スーパーファンド改正・再承認法
IARC	国際癌研究機関	TLV	限度値
IECSC	中国現有化学物質名録	TWA	時間加重平均
ENCS	日本既存化学物質インベントリー	TSCA	有害物質規制法
KECI	韓国既存化学物質目録	UVCB	組成が不明または不定の構成物質、複雑な反応生成物及び生体物質
<=	以下	WHMIS	作業場危険有害性物質情報システム
LC50	50%致死濃度	ATE	急性毒性推定値: